

販売終了

CKD

INSTALLATION, MAINTENANCE MANUAL

冷凍式エアドライヤ
ゼロアクア G シリーズ

GT5055

GT5075

GT7055

GT7075

GT7095

GT7120

GT7150

GT7200

GT7250

GT7300

GT7400

GT7480

据付・保守マニュアル

- お使いになる前に必ずこの据付・保守マニュアルをお読みください。
- この据付・保守マニュアルはいつも操作者が手にとって使用できるところに大切に保管してください。

CKD株式会社

06-08 第13版 SM-12305



本製品を安全にご使用いただくために

本製品は使用するにあたって、電気、圧縮空気、液体、配管、冷凍などについての基礎的な知識をもった人を対象にしています。上記の知識をもたない人や十分な訓練を受けていない人が、据付、使用、修理などを行って引き起こした事故に関しては、当社は責任を負いません。

使用方法によっては、十分に性能を発揮できない場合や事故につながる場合もあります。

製品の仕様を必ず確認されるとともに、決められた使用方法でご使用ください。

本製品には、さまざまな安全対策を施していますが、お客様の取扱いミスによって事故につながる場合があります。そのために、必ずこのマニュアルを熟読し、内容を十分にご理解いただいたうえでご使用ください。

本文中に記載してある取扱注意事項とあわせて下記項目についてもご注意ください。

本マニュアルは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全上のご注意

注意事項は、 警告  注意 に区分して表示してあります。



警告

誤った取扱いをした場合に、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています



注意

誤った取扱いをした場合に、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています



警告 回転注意

★ファンは突然回転し、ケガの恐れがあります。
手や物を入れないでください。

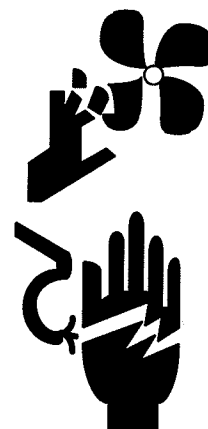
●点検は、必ず電源を遮断して行ってください。



警告 感電注意

★電源端子台、スイッチ類等の電気部品は感電の恐れがあります。

●点検は、必ず電源を遮断して行ってください。また、濡れた手での作業は危険です。



注意 高温注意

★運転中、停止後しばらくの間は高温になります。

●点検は、必ず電源を遮断し、冷えてから行って下さい。



注意 足場注意

★パネルに乗ると、落下の恐れがあります。

●絶対にパネルには乗らないでください。



注意アース接続

★感電事故防止のため、必ずアースを接続してください。



この製品は、『産業用』です。取扱いには十分注意してください。



フロン回収破壊法遵守

本機に冷媒として使用されているフロンガスは、フロン類の放出禁止と回収・破壊を義務づける法律「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保に関する法律」（フロン回収破壊法、２００２年４月１日施行）に該当します。製品の廃棄あるいは修理時等においては、下記回収破壊システムにおける其々の義務を遵守してください。

回収破壊システムにおける其々の義務

特定製品の廃業者：フロン類回収業者にフロン類を引渡す義務（第１９条）

処理費用（回収・運搬・破壊）の負担（第５６条）

フロン類回収業者：都道府県知事の登録義務（第９条）

フロン類破壊業者にフロン類を引渡す義務（第２１条）

フロン類の回収及び運搬に関する基準の遵守義務（第２０条）

回収量等について記録し、知事へ報告する義務（第２２条）

フロン類破壊業者：主務大臣の許可義務（第４４条）

フロン類回収業者からの引取り義務（第５２条）

破壊量の記録と主務大臣への報告義務（第５３条）

特定製品製造業者：表示義務（第６６条）

特定製品の製造等を業として行う者は、当該特定製品を販売する時までに、当該特定製品に冷媒として充填されているフロン類に関し、当該特定製品に、見やすく、かつ、容易に消滅しない方法で、次に掲げる事項を表示しなければならない。

- １．当該フロン類をみだりに大気中に放出してはならないこと。
- ２．当該特定製品を廃棄する場合には、当該フロン類の回収が必要であること。
- ３．当該フロン類の種類及び数量。

と定められており、当社ではこの条項に従い製品に次の表示をしております。

HFC（R-407C）の場合（文字：黒色）

フロン回収・破壊法 第一種特定製品	
● この製品には冷媒としてフロン類（HFC）が使われています。 （１）フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。 （２）この製品を廃棄する場合には、フロン類の回収が必要です。 （３）フロン類の冷媒番号及び数量は、製品銘板に記載されています。	HFC

HCFC（R-22）の場合（文字：青色）は、上記HFCがHCFCとなります。

なお、２００２年４月１日以前にお買い上げいただいた製品に対しては、上記銘板が貼付いていないものがありますが、本法律を遵守してください。また、製品の廃棄あるいは修理時等で不明な点がありましたら、販売店あるいは当社最寄の営業所へお問合せください。

目 次

1. はじめに	1
2. 保証	1-1
3. 耐圧証明書について	2
4. 注意事項	3
4.1 運搬	3
4.2 使用環境	3
4.3 使用上の注意	3
5. 据付	4
5.1 現品の確認	4
5.2 各部の名称	5, 6, 7
5.3 据付場所	8
5.4 本体の固定	8
5.5 空気配管	9
5.6 ドレン配管	10
5.7 電気配線	11, 12, 13
6. 保守・点検	14
6.1 点検項目	14
6.2 熱交換器に溜ったゴミの除去	14
6.3 ダストフィルタの掃除	15
6.4 消耗部品及び定期保守部品	16
6.5 異常の原因と処置	17, 18, 19
6.6 長期間使用しない場合の処置	20
6.7 アフターサービス	20
7. 仕様	21
8. 外形寸法	22, 23, 24
9. 電気回路図	25~28
10. 操作パネル	29
11. 電気ボックス	30, 31
12. 系統図	32, 33, 34

1. はじめに

このたびは、冷凍式エアドライヤ「ゼロアクア G シリーズ」をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

このマニュアルは、冷凍式エアドライヤ「ゼロアクア G シリーズ」の性能を、十分に発揮させるために、据付・操作等の、基本的な事項を記したものです。ご使用される前に、このマニュアルを、よく読んでいただき、正しくお使いください。

なお、このマニュアルは紛失されませんように、大切に保管してください。

保 証 書

1. 保証期間

本製品の保証期間は、お買い上げから1年間といたします。

冷媒回路はお買い上げから2年間といたします。ただし、2年以内に稼働時間が10,000時間に達した場合は、その期間とします。

2. 保証範囲

上記保証期間中に当社側の責により故障を生じた場合、その製品の修理を無償で速やかに行わせていただきます。

ただし、次の項目に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外させていただきます。

- ① 本仕様書に記載されている条件・環境の範囲を逸脱して使用された場合。
- ② 取扱不注意などの誤った使用および誤った管理に起因する場合。
- ③ 故障の原因が納入品以外の事由による場合
- ④ 製品本来の使い方以外の使用による場合。
- ⑤ 納入後に行われた当社側が係っていない構造、性能、仕様などの改変および当社指定外の修理が原因の場合。
- ⑥ 本製品を貴社の機械・機器に組み込んで使用される際、貴社の機械・機器が業界の通念上備えられている機能、構造などを持っていれば回避できた損害の場合。
- ⑦ 納入当時に実用化されていた技術では予見できない事由に起因する場合。
- ⑧ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災、地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧、異常水圧、異常水質、凍結、その他の外部要因による場合。
- ⑨ 使用条件に左右される消耗部品の場合（ファンコントロールスイッチ、ポンプのメカニカルシールなど）。

なお、ここでいう保証は、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は除外させていただきます。

以上の内容は、日本国内での取引および使用を前提としております。

日本国外へ輸出されたものについての無償修理は、以下の通りとさせていただきます。

- ① 貴社運賃ご負担にて当社工場へ返却されたものについて修理します。
- ② 修理完了品は国内梱包仕様にて貴社国内ご指定場所へ納入します。

CKD株式会社

〒485-8551 愛知県小牧市応時二丁目 250 番地

PHONE 0568-77-1111

3. 耐圧証明書について

1. 耐圧証明書の保管

本機には圧力容器が内蔵されていますので、労働省令「ボイラおよび圧力容器安全規則」による「第2種圧力容器」の適用を受けます。本製品出荷の際、第2種圧力容器耐圧証明書（本証：各1通）が添付されておりますので、本製品使用中は貴社にて大切に保管してください。（労働基準監督署への届出義務は、1990年10月1日よりなくなりました。）

2. 第2種圧力容器明細書取扱い注意事項

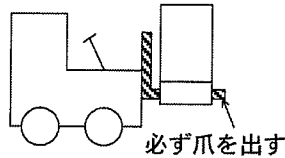
- 1) 第2種圧力容器は、労働大臣が定める第2種圧力容器構造規格の要件を具備しなければ譲渡、貸与、設置ができませんが、この第2種圧力容器明細書は、この圧力容器が上記の構造規格の要件を具備していることを証明する重要な書類です。
- 2) この第2種圧力容器明細書は、破いたり、汚したり、なくしたりしないように大切に保管してください。
- 3) この第2種圧力容器明細書の再発行は個別検査実施後1年以内のものでなければできません。それ以外のものは、新たに個別検定を受けなければなりません。
- 4) 第2種圧力容器を設置した場合は、必ず次のことを守ってください。毎年1回以上次の事項について定期自主検査を行ってその結果を記録し、3年間保存しておくこと。
 - ① 本体の損傷の有無
 - ② ふたの締付ボルトの摩耗の有無
 - ③ 管および弁の損傷の有無



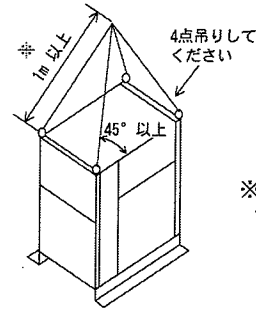
4. 注意事項

4.1 運搬

- 1) 重量物ですから、運搬時にはケガのないよう十分注意してください。
- 2) 運搬時は、本機ベースのフォーク穴を利用し、フォークリフトにて行なうか、アイボルトを利用し吊り上げてください。



フォークリフト移動



吊り上げ移動

※GT7300, 7400, 7480 は、
1.5m 以上

※本機が転倒し、破損事故の原因となります。

- 3) 運搬中の横倒、振動・衝撃は厳禁です。
※部品の破損原因となります。
- 4) 本機の上に乗ったり、上に物を載せないでください。
※人体に損傷を与える危険があります。

4.2 使用環境

- 1) 屋外には設置しないこと。
※本製品は、耐水構造になっていません。電気系統に雨水がかかると漏電や火災事故を起こす恐れがあります。
- 2) 使用周囲温度が、2～43℃（結露のないこと）の場所で使用のこと。
※2℃以下では、ドレンが凍結し、故障の原因となります。43℃以上では、製品の異常停止や寿命低下の原因になります。
- 3) 直射日光・粉塵・発熱体の近く、および腐食性ガス・爆発性ガス・引火性ガス・可燃物のない場所に設置すること。
※故障、あるいは爆発、発火の原因となります。

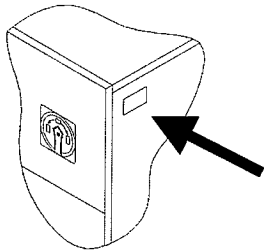
4.3 使用上の注意

- 1) 圧縮空気以外の気体の除湿には絶対使用しないこと。
※爆発・火災・破損などの原因となります。
- 2) 元電源には、必ず漏電遮断器を設置してください。
※感電事故を起こす恐れがあります。
- 3) アース工事を必ず行うこと。
※感電や火災の原因となります。
- 4) 仕様範囲内で使用してください。
※製品の異常停止や寿命低下の原因になります。
- 5) 頻繁な起動／停止はしないこと。
起動／停止の頻度は、6回／時以下とし、起動後5分間は停止させないでください。また、停止時間は、5分間以上としてください。停止後3分間は再起動防止回路により運転できません。
※故障や寿命低下の原因になります。
- 6) 外パネルを取り外して、元電源を入れしないでください。
※感電の危険があります。
- 7) 本機の改造はしないこと。
※破損事故や寿命低下の原因となります。
- 8) 潜函シールド・呼吸用等の医療機器には使用しないこと。
※人身事故などの原因となります。
- 9) 車両・船舶などの輸送機器への搭載使用はしないこと。
※振動等が原因で内部機器破損の原因となります。

5. 据付

5.1 現品の確認

1) 形式・電圧・周波数が、ご注文どおりか、現品を確認してください。



本機右側面

REFRIGERATED AIR DRYER					
①					
POWER	3φ AC200V	50/60Hz	MAX. PRESS.	1.0MPa	
MAX. AIR TEMP.	②	℃	AIR FLOW	⑤ m ³ /min	ANR
CURRENT	③	A	MASS	⑥	kg
REFRIGERANT	R407C	④	kg	SERIAL	
CKD			CKD Corporation MADE IN JAPAN		

①	②	③	④	⑤	⑥
GT5055-AC200V	80	9.3/10.2	1.7	9.6/10.6	220
GT5075-AC200V	80	13.3/14.3	2.7	13/14.3	285
GT7055-AC200V	60	5.0/5.4	0.8	9.6/10.6	145
GT7075-AC200V	60	5.9/6.3	1.35	13/14.3	175
GT7095-AC200V	60	7.4/8.5	1.55	16/18.8	260
GT7120-AC200V	60	9.3/10.2	1.7	20/23.5	260
GT7150-AC200V	60	13.3/14.3	3.5	25/30	360
GT7200-AC200V	60	16.3/17.2	4.0	32/37.6	390
GT7250-AC200V	60	18.6/19.8	4.3	39/46	610
GT7300-AC200V	60	25.6/27.5	2.5/2.5	48/56.5	800
GT7400-AC200V	60	31.9/33.4	3.3/3.3	67/79	1050
GT7480-AC200V	60	37.1/38.8	3.9/3.9	78/92	1100

*万一、記載内容について、不審な点がございましたら本機を使用せず、ただちにご購入先・販売店へご連絡ください。

2) 輸送中に変形や破損した箇所がないか確認してください。

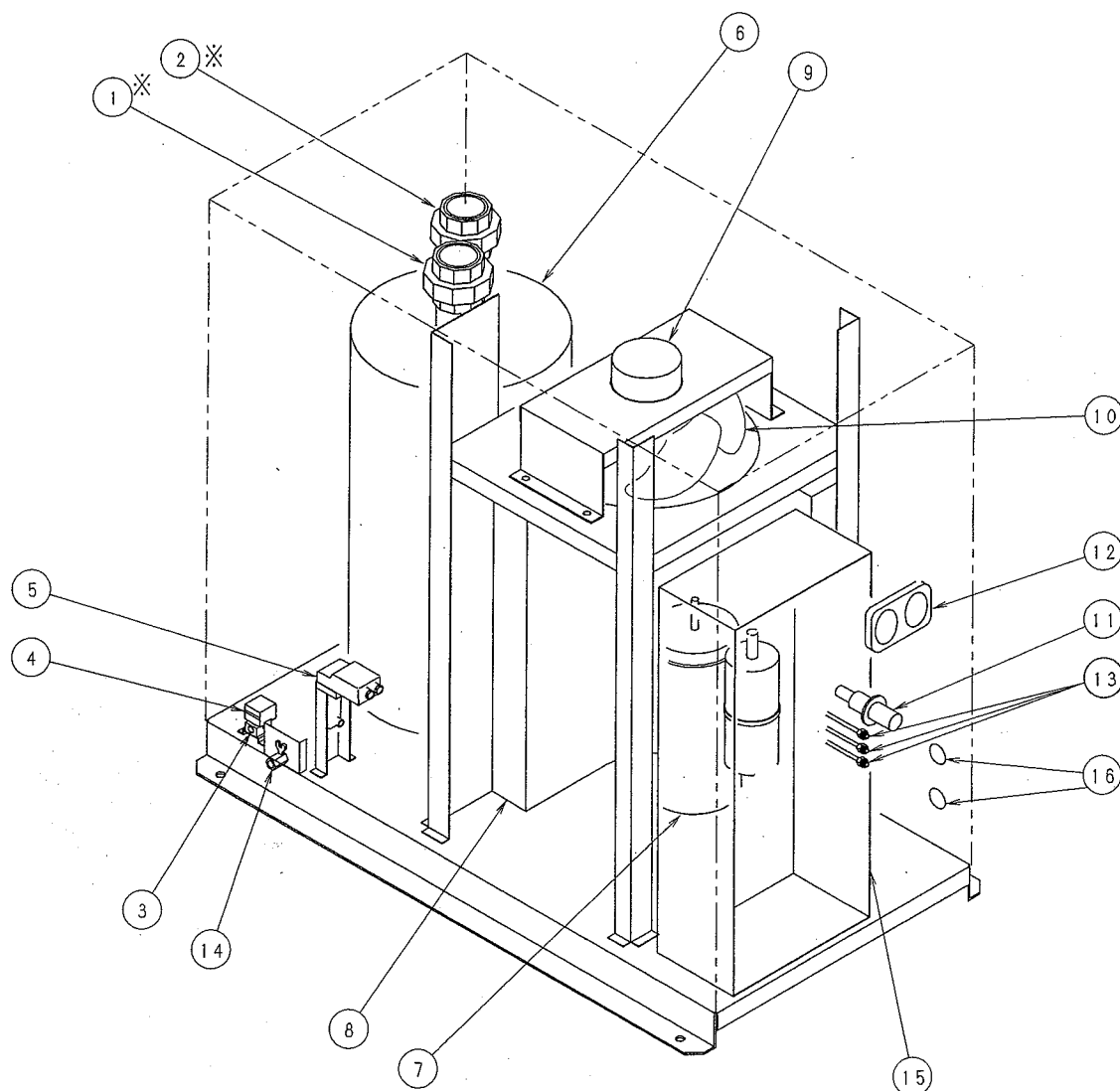
3) 付属品一覧

付属品が全てあるか、確認してください。

品名	数量	備考
取扱説明書		
└ 据付・保守マニュアル	各1部	
└ 操作マニュアル		
第2種圧力容器明細書	1部	

5.2 各部の名称

5.2.1 GT5055, 7055, 7075, 7095, 7120



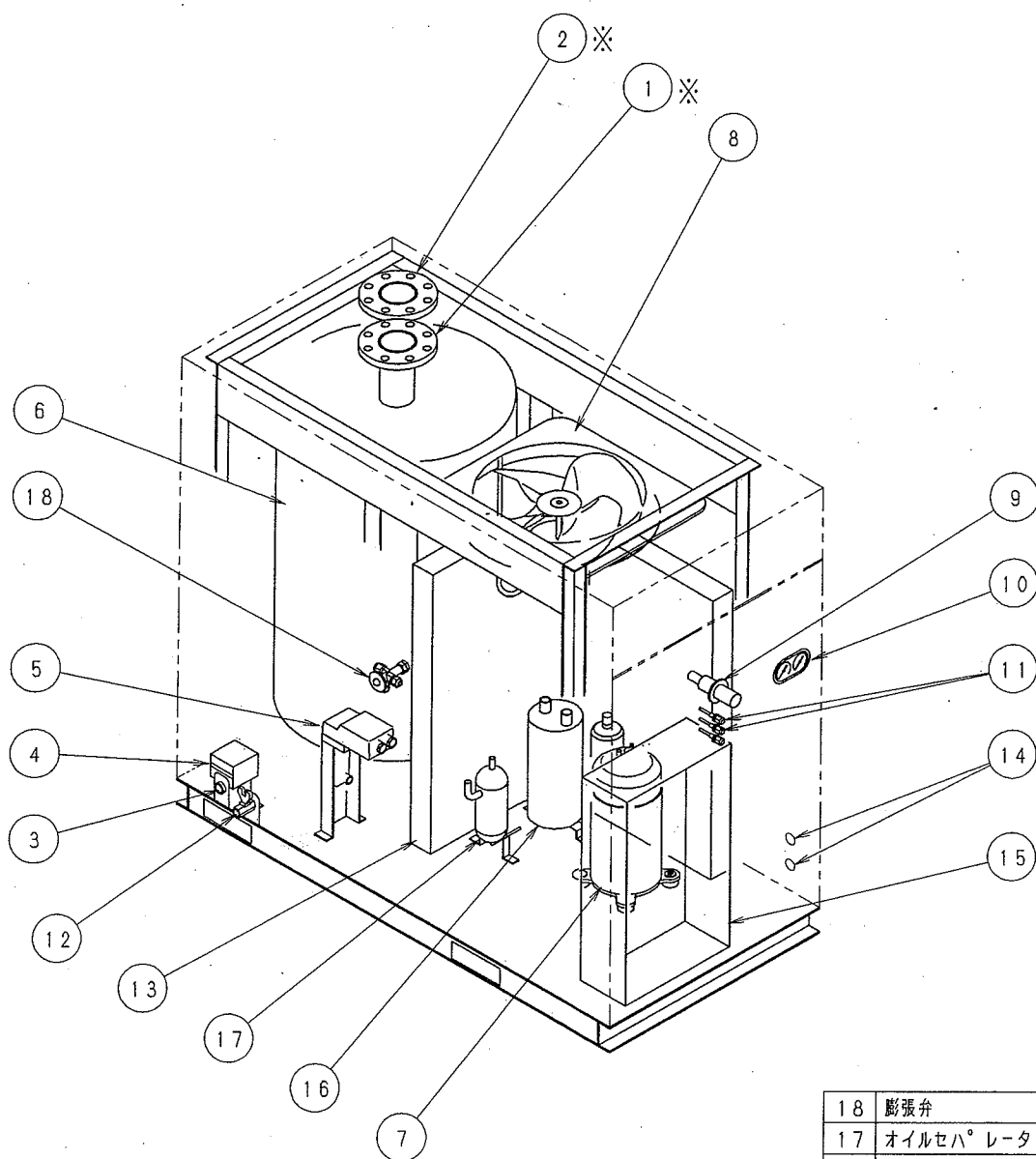
※ 空気出入口配管口径

GT5055, 7055, 7075 : Rc2 (ユニオン)

GT7095, 7120 : 2 $\frac{1}{2}$ B 10K フランジ

16	電源穴	2
15	電気ボックス	1
14	ドレン手動排出口	1
13	サービスバルブ	3
12	冷媒圧力計	1
11	容量調整弁	1
10	ファンプレート (羽根)	1
9	ファンモータ	1
8	凝縮器	1
7	圧縮機	1
6	熱交換器	1
5	水位センサ	1
4	電磁弁	1
3	ドレン出口	1
2	空気出口	1
1	空気入口	1
品番	部品名	数量

5.2.2 GT5075, 7150, 7200, 7250

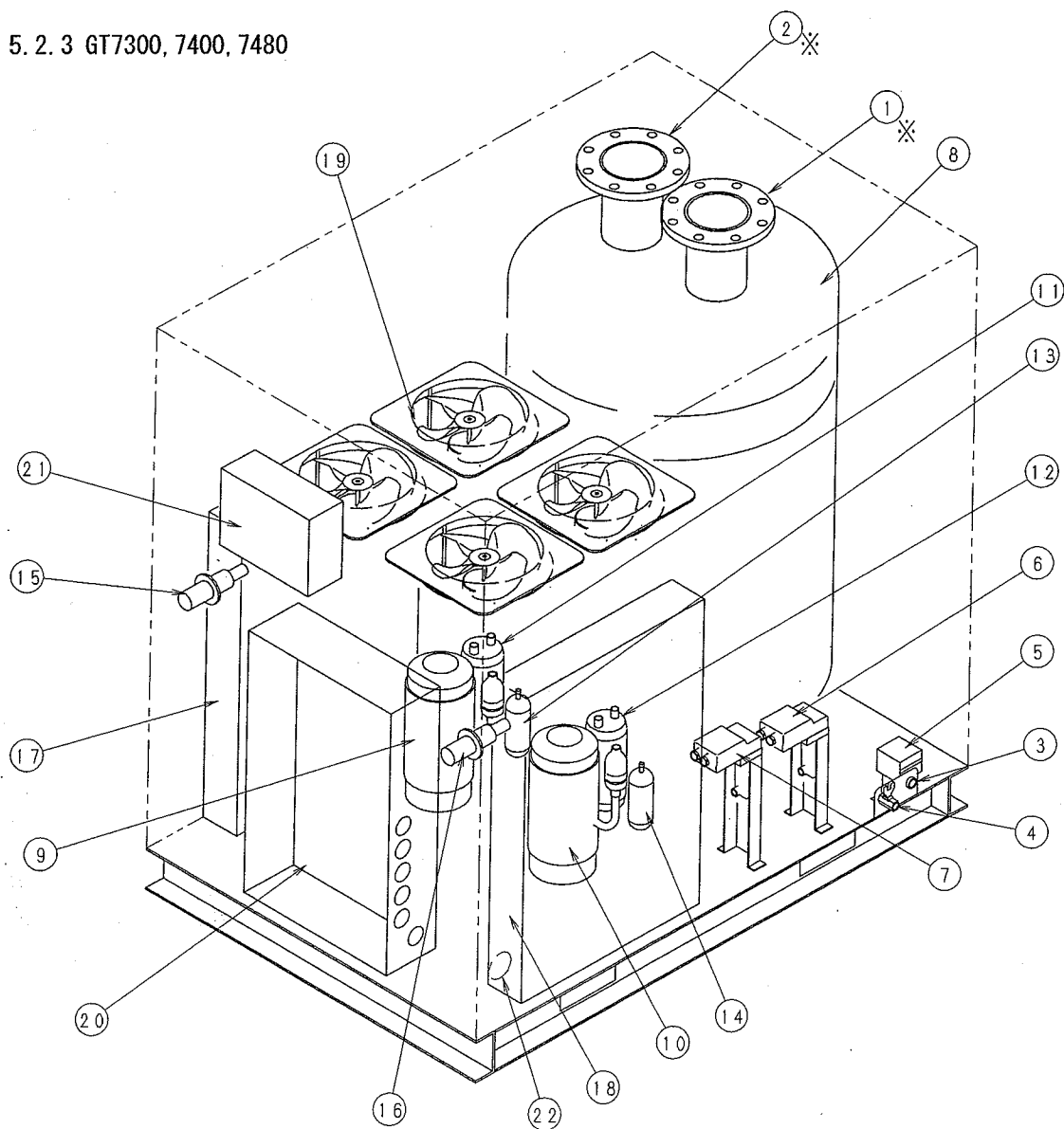


※ 空気出入口配管口径

GT5075 : Rc2 (ユニオン)
 GT7150, 7200 : 3B 10K フランジ
 GT7250 : 4B 10K フランジ

18	膨張弁	1
17	オイルセパレータ	1
16	アキュムレータ	1
15	電気ボックス	1
14	電源穴	2
13	凝縮器	1
12	手動ドレン排出口	1
11	サービスマニフールド	3
10	冷媒圧力計	1
9	容量調整弁	1
8	圧力扇	1
7	圧縮機	1
6	熱交換器	1
5	トレンセンサ	1
4	電磁弁	1
3	トレン排出口	1
2	空気出口	1
1	空気入口	1
品番	部品名	数量

5. 2. 3 GT7300, 7400, 7480



※ 空気出入口配管口径

GT7300 : 4B 10K フランジ

GT7400, 7480 : 6B 10K フランジ

22	電源穴	1	
21	ファンコントローラボックス	1	
20	電気ボックス	1	
19	ファン・ファンモータ	4	
18	凝縮器 (システム2)	1	
17	凝縮器 (システム1)	1	
16	容量調整弁 (システム2)	1	
15	容量調整弁 (システム1)	1	
14	オイルセパレータ (システム2)	1	
13	オイルセパレータ (システム1)	1	
12	アキュムレータ (システム2)	1	
11	アキュムレータ (システム1)	1	
10	圧縮機 (システム2)	1	
9	圧縮機 (システム1)	1	
8	熱交換器	1	
7	オーバードレンセンサ	1	
6	水位センサ	1	ドレン排出
5	電磁弁	1	
4	手動ドレン排出口	1	Rc1/2
3	ドレン排出口	1	Rc1/2
2	空気出口	1	
1	空気入口	1	
品番	部品名	数量	備考

5.3 据付場所



1) 室内で湿気の少ない場所に据付けてください。

※雨水がかかったり、湿気の多い場所(湿度 85%以上)では、漏電や火災事故を起こす危険があります。



2) 使用周囲温度が、2~43℃(結露のないこと)の場所で使用のこと。

※2℃以下では、ドレンが凍結し、故障の原因となります。43℃以上では、製品の異常停止や寿命低下の原因になります。熱がこもる場合は換気してください。



3) 直接日光・粉塵・発熱体の近くおよび腐食性ガス・爆発性ガス・引火性ガス・可燃物のない場所に設置すること。

※故障あるいは爆発・発火の原因となります。



4) 据付床面は、頑丈なコンクリートの基礎であり、水平かつ平面であること。

・地盤の軟弱な所では、基礎工事を行なってください。

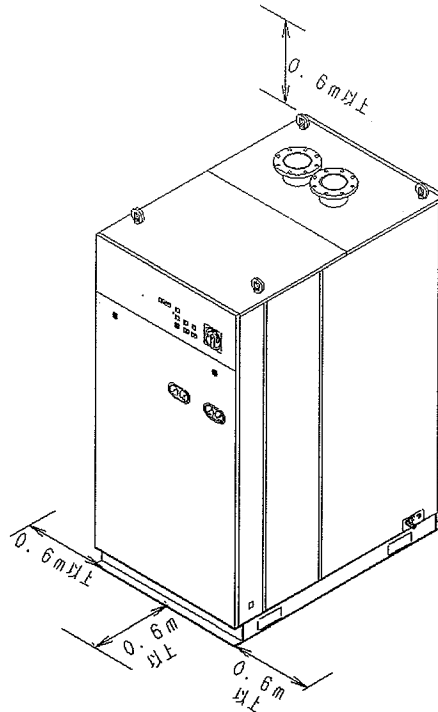
※床が弱く、傾いていると騒音・振動の原因となります。



5) 保守点検のために、十分なスペースを確保してください。

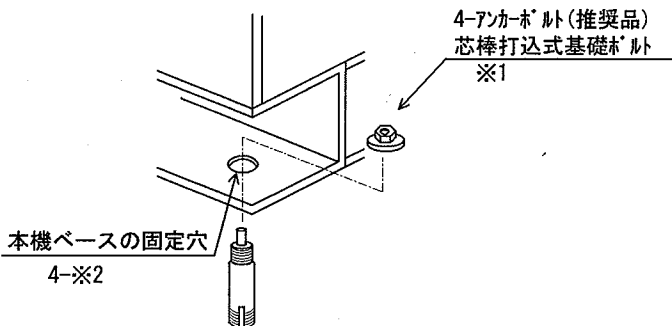
上方排気のため、排熱が廻り込んで吸気しないようにしてください。

※異常停止することがあります。



5.4 本体の固定

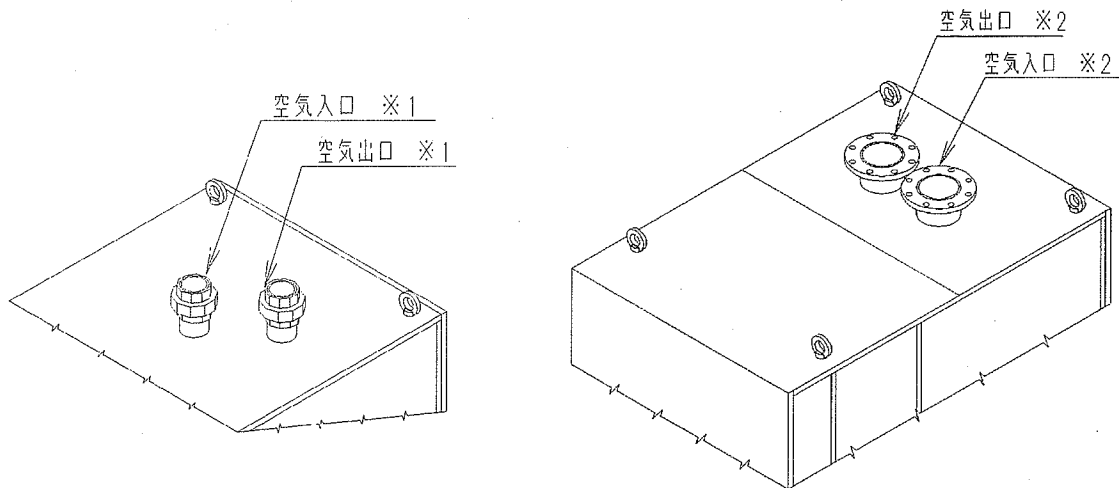
地震や突然の衝撃等により本機が転倒しないようアンカーボルトで固定してください。



	※1	※2
GT7055,7075	M10×ℓ60	φ13
GT5055,5075,7095 7150,7120,7150 7200,7250	M12×ℓ70	φ15
GT7300,7400,7480	M16×ℓ100	φ20

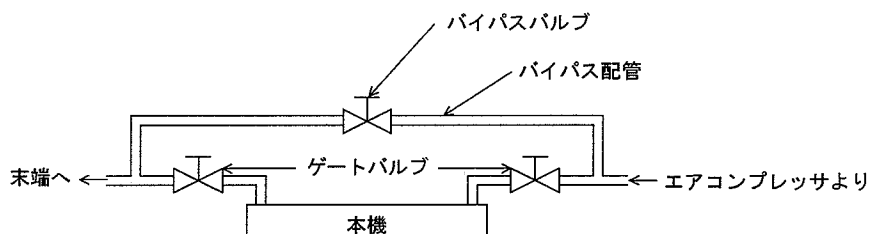
5.5 空気配管

1) 空気入口・出口を確認して配管してください。



※1	GT5055,5075,7055,7075	: Rc2 (ユニオン)
	GT7095,7120	: 2 ¹ / ₂ B 10K フランジ
	GT7150,7200	: 3B 10K フランジ
	GT7250	: 4B 10K フランジ
※2	GT7300	: 4B 10K フランジ
	GT7400,7480	: 6B 10K フランジ

2) メンテナンスが出来るよう、バイパス配管の設置をお勧めします。



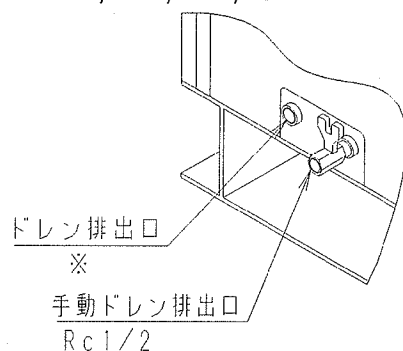
- 3) 配管重量が、本機に加わることをないように配管設計を行なってください。
- 4) エアコンプレッサの振動が伝わらないようにしてください。
- 5) 配管は、使用圧力・温度に十分耐えられるものとし、接続部はエア漏れがないようにしてください。
- 6) 配管材には、亜鉛メッキ鋼管あるいはステンレス配管を使用してください。
- 7) ゴミ等が空気回路に入らないように、配管接続前に必ずフラッシングを行なってください。

5.6 ドレン配管

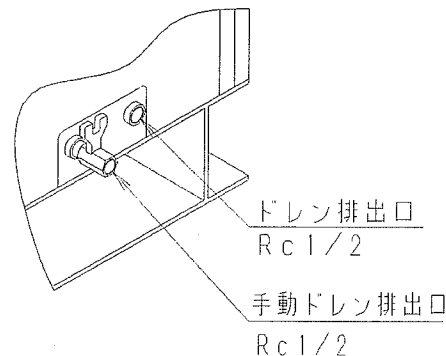
1) ドレン出口を確認して配管をしてください。

・ GT5055,5075,7055,7075,7095
7120,7150,7200,7250

・ GT7300,7400,7480



本機左側面後下



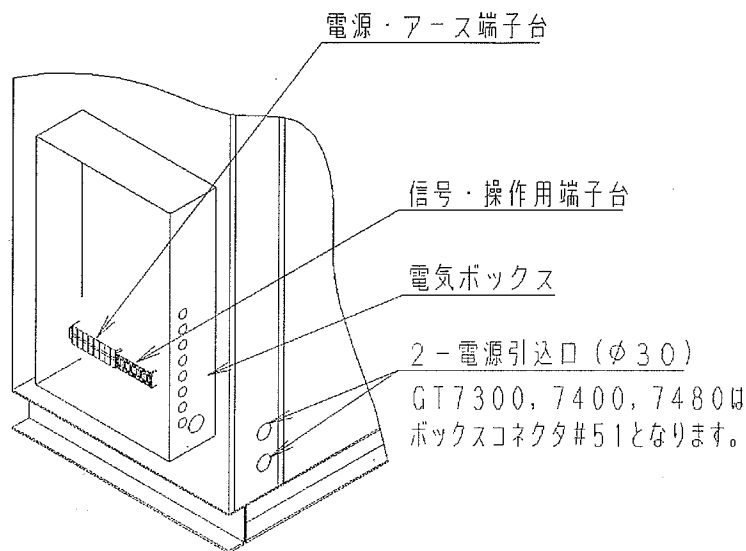
本機右側面後下

※ GT5055,5075,7095,7120,7150,7200,7250 : Rc¹/₂
GT7055,7075 : Rc¹/₄

- 2) ドレン配管の排出端は大気開放してください。
- 3) ドレン配管は立ち上がりがあったり、配管が長すぎると背圧がかかり、ドレンが排出されないことがあります。ドレンが自然に流れるように下り配管を施してください。
- 4) ドレンは、エアの圧力を利用し、定期的に強制排出されます。ドレン排出チューブ等が振れることのないよう、しっかり固定してください。
※ドレンが飛び散り思わぬ事故の恐れがあります。
- 5) ドレンに油が混入する場合は、排水処理が必要です。処理については、お近くの産業廃棄物処理業者にご相談ください。
- 6) 手動ドレン排出口にも、ドレン配管を接続してください。
※本機内に入ってきたゴミを外部に排出するために、定期的にドレンパージを実施してください。(1回/週以上)

5.7 電気配線

- 1) 適正な電源電圧でご使用ください。
 - ・ 定格電圧の $\pm 10\%$ 以内でご使用ください。
- 2) 3 ϕ AC180 $\sim$ 220V 50Hz, AC180 $\sim$ 242V 60Hz
- 3) 元電源には、過負荷保護兼用漏電遮断器(感度電流 100mA 以下)を取り付けてください。
- 4) 電源線・信号線・操作線およびアース線の接続



・ 電源穴より電源線・信号線・操作線およびアース線を入れ、各々の端子にゆるみや外れがないようしっかりと接続してください。

※接続が不十分ですと接続部が加熱し火災事故を起こす危険があります。

※アース線は、水道管やガス管・避雷針には絶対に接続しないでください。

・配線容量(電源線およびアース線)

形番	遮断器容量 (A)	配線太さ (mm ²)			
		長さ 10m	長さ 20m	長さ 30m	長さ 50m
GT5055	20	3.5	8.0	14.0	22.0
GT5075	30	8.0	14.0	22.0	22.0
GT7055	10	2.0	3.5	5.5	8.0
GT7075	15	3.5	3.5	5.5	8.0
GT7095	15	3.5	8.0	8.0	14.0
GT7120	20	3.5	8.0	8.0	14.0
GT7150	30	8.0	14.0	22.0	22.0
GT7200	30	14.0	14.0	22.0	30.0
GT7250	30	14.0	14.0	22.0	30.0
GT7300	40	14.0	14.0	22.0	30.0
GT7400	50	22.0	22.0	22.0	38.0
GT7480	75	22.0	22.0	30.0	60.0

- ・ 上表の値は、電線周囲気温度 40℃以下で、電線の種類は 600V ビニール絶縁電線 3 本以上の
場合です。
- ・ アース線も、上表の配線太さ以上としてください。

・端子台番号と接続線

型番	端子番号	端子サイズ	内容	種類	動作	容量
共通	L1	※	電源	—	—	—
	L2	※	電源	—	—	—
	L3	※	電源	—	—	—
	PE	※	アース	—	—	—
GT5055 GT5075 GT7055 GT7075 GT7095 GT7120 GT7150 GT7200 GT7250	D1-D2	M3	遠隔起動・ 停止	無電圧接点入力	閉で起動 開で停止	—
	D3-D4	M3	運転信号	無電圧接点出力	運転時閉	接点容量 AC125V/DC110V, 2A 62.5VA, 30W
	D5-D6- D7	M3	異常信号	無電圧接点出力	異常時 D5-D7 閉	接点容量 AC125V/DC110V, 2A 62.5VA, 30W
	D8-D9- D10	M3	露点 異常信号	無電圧接点出力	露点異常時 D8-D10 閉	接点容量 AC125V/DC110V, 2A 62.5VA, 30W
GT7300 GT7400 GT7480	D1-D2	M3	遠隔起動	無電圧接点入力 パルス入力	閉で起動	Min. 0.5 秒
	D3-D4	M3	遠隔停止	無電圧接点入力 パルス入力	閉で停止	Min. 0.5 秒
	D5-D6	M3	運転信号	無電圧接点出力 (a 接点)	運転時閉	接点容量 AC125V/DC110V, 2A 62.5VA, 30W
	D7-D8	M3	異常信号	無電圧接点出力 (a 接点)	異常時閉	接点容量 AC125V/DC110V, 2A 62.5VA, 30W
	D9-D10	M3	露点 異常信号	無電圧接点出力 (a 接点)	露点異常時閉	接点容量 AC125V/DC110V, 2A 62.5VA, 30W
	D11-D12	M3	ドレンオーバー フロー信号	無電圧接点出力 (a 接点)	ドレンオーバー フロー時閉	接点容量 AC125V/DC110V, 2A 62.5VA, 30W

※ GT7055,7075 :M3.5
 GT5055,7095,7120 :M4
 GT5075,7150,7200,7250,7300 :M5
 GT7400,7480 :M6

6. 保守・点検

6.1 保守・点検項目

本機の性能を十分に発揮させ、故障を未然に防ぎ、長期間ご使用いただくために次の点検を行なってください。

項目	内容		周期			
			毎日	毎週	毎月	6ヶ月毎
運転ランプ	運転ランプが点灯していること		○			
「DEW POINT」表示	「DEW POINT」表示ランプがグリーン帯であること		○			
冷媒圧力	運転前	周囲温度に相当する圧力 (R407C)		○		
	運転中	0.35~0.6MPa				
冷媒高圧圧力	運転前	周囲温度に相当する圧力 (R407C)		○		
	運転中	1.1~2.5MPa				
運転信号	運転中運転信号端子※1 閉				○	
ドレン排出スイッチ	ドレン排出スイッチを押すとドレンが排出すること		○			
ダストフィルタ	ゴミ・ほこりの付着が無いこと				○ (掃除)	
圧縮機	異常音の無いこと		○			
ファンモータ	異常音の無いこと		○			
エア漏れ	エア漏れの無いこと				○	

※1 D3-D4 : GT5055,5075,7055,7075,7095,7120,7150,7200,7250

D5-D6 : GT7300,7400,7480

6.2 熱交換器底に溜まったゴミの除去

熱交換器内に流入し、底に溜まったゴミ等を手動ドレン排出用ストップバルブを 10 秒間程開けて排出除去してください。毎週 1~2 回実施してください。

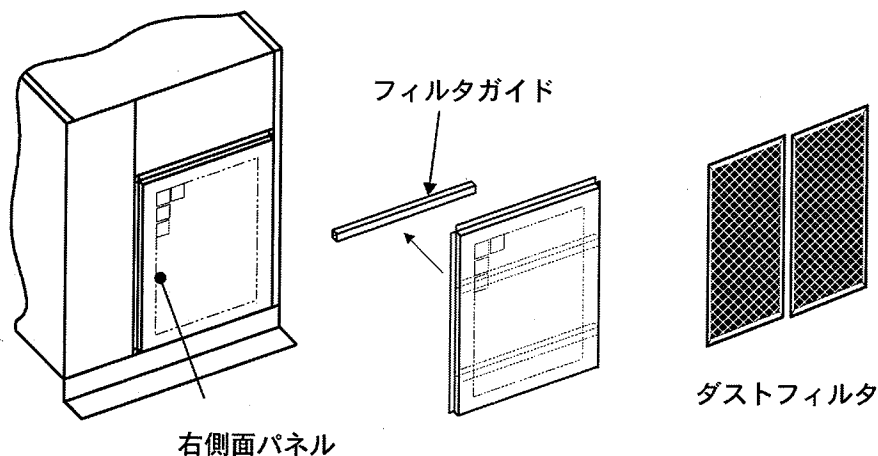
6.3 ダストフィルタの清掃

ダストフィルタが目詰りすると、本機の性能を十分に発揮しないばかりか、異常停止することがあります。そのため、ダストフィルタは常に清潔に保っておく必要があります。

⚠️ ダストフィルタの清掃を怠りますと、圧縮機・ファンモータ等の故障の原因となります。

清掃手順

- ① 右側面のパネルを取り外す。
- ② フィルタガイドを取り外す。
- ③ ダストフィルタの清掃または交換。
- ④ ①、②の逆の手順で組み付ける。



GT7300, 7400, 7480 は、左右両側面にダストフィルタが取り付けられています。

6.4 消耗部品及び定期保守部品

(注：数/台 は本装置 1 台あたりの使用数量です。)

●消耗部品（定期的に消耗状態を点検して交換する部品）

下記部品を定期的に点検頂き、交換判断基準に基づいて交換してください。

部品名	数/台	点検頻度	交換判断基準※
ダストフィルタ	注(a)	毎月	破損した時・汚れが落ちない時
ヒューズ	1	都度	切れた時

※ 記載されている運転時間(年数)は、使用条件(周囲温度・設置環境等)により異なるため、保証値ではありませんのでご注意ください。年数は稼働率 12 時間/日(日本電機工業会(JEMA))×300 日とした場合の目安です。

※ ヒューズは予備品として保管されることをお奨めします。

●定期保守部品（使用状況により交換が必要となる主要部品）

下記部品を定期的に点検頂き、標準交換時期に基づいて交換してください。

部品名	数/台	交換方法	標準交換時期※
圧縮機	注(b)	B	20,000 時間(6 年)
容量切換電磁弁本体	注(c)	B	20,000 時間(6 年)
容量切換電磁弁コイル	注(c)	A	20,000 時間(6 年)
圧力扇	注(d)	A	20,000 時間(6 年)
電磁開閉器(圧縮機用)	注(b)	A	20,000 時間(6 年)
電磁開閉器(圧力扇用)	注(b)	A	20,000 時間(6 年)
ファンコントローラ	注(b)	A	20,000 時間(6 年)
電磁弁	1	A	20,000 時間(6 年)

※記載されている運転時間(年数)は、使用条件(周囲温度・設置環境等)により異なるため、保証値ではありませんのでご注意ください。年数は稼働率 12 時間/日(日本電機工業会(JEMA))×300 日とした場合の目安です。また、この交換時期は、この時間以上でご使用になった場合での故障率が増してくる時間を示していますので、必ずしも交換する必要はありませんが、点検時に異常が有る場合や予防保全を行われる場合は交換願います。

・交換方法について

A：部品の交換は、配管・電気等の知識・経験を有する人が行ってください。

(これらの知識・経験が無い場合は、弊社もしくは専門業者にお問い合わせください。)

B：部品交換の前に、冷媒回収が必要です。また、交換作業には専門知識を必要としますので、弊社もしくは専門業者にお問い合わせください。

注(a)： 1 個/台(GT5055,5075,7055,7075,GT7095,7120,7150)

2 個/台(GT7300,7400,7480)

3 個/台(GT7200,7250)

注(b)： 1 個/台(GT5055,5075,7055,7075,7095,7120,7150,7200,7250)

2 個/台(GT7300,7400,7480)

注(c)： 2 個/台(GT5075,7150,7200,7250)

注(d)： 1 個/台(GT5055,5075,7055,7075,7095,7120,7150,7200,7250)

4 個/台(GT7300,7400,7480)

6.5 異常の原因と処置

状況	原因	処置
「DEW POINT」ランプが点灯しない	元電源が入っていない	元電源を切る
	メインスイッチが入っていない	メインスイッチを入れる
	ヒューズ切れ	FU01 トランス (TC01) 交換
		FU02 ヒューズ交換
		FU03 ヒューズ交換
		FU04 トランス (TC02) 交換
	電源の相順が違う (逆転防止器作動)	相順を直す
	メインコントローラ基板 (SA01) 不良	メインコントローラ基板 (SA01) 交換
起動スイッチ (SB01) を押しても運転ランプが点灯しない	GT5055, 5075, 7055, 7075, 7095, 7120, 7150, 7200, 7250	
	手元-遠隔切換スイッチ (SA05) が遠隔側になっている	手元-遠隔切換スイッチを手元側とする
	メインコントローラ (SA01) 不良	メインコントローラ交換
	起動スイッチ (SB01) 不良	メインコントローラ交換
	GT7300, 7400, 7480	
	手元-遠隔切換スイッチ (SA06) が遠隔側になっている	手元-遠隔切換スイッチを手元側とする
	No. 1, 2 運転・停止スイッチ (SA07, 08) が「OFF」となっている	No. 1, 2 運転・停止スイッチを「ON」とする
	運転ランプ (HL07, 08) 切れ	運転ランプ交換
	起動スイッチ (SB01) 不良	起動スイッチ交換

状況		原因	処置
露点異常	「DEW POINT」ランプの高温側の黄色のランプが点灯する	「使用時に水が出る」の項 ※1 印を参照	—
		露点センサ (RT01) が短絡した	露点センサを交換
	「DEW POINT」ランプの低温側の黄色のランプが点灯する	周囲温度が低い	周囲温度を 2℃以上にする
		入口空気温度が低い	入口空気温度を 5℃以上にする
		露点センサ (RT01) が断線した	露点センサを交換
使用時に水が出る	露点は正常だが、末端に水が出る	ドライヤ以降の配管が、露点温度より低くなっている	ドライヤ以降の配管を断熱材等でおおい、冷えないようにする
		バイパス回路が開いている	バイパス回路を閉じる
		ドライヤの処理流量が多すぎる	定格流量以下とする
		ドライヤの入気圧力が低すぎる	入気圧力を上げる (処理流量を下げる)
		ドレン排出用電磁弁の故障	ク手動ドレンコックを開く ドレン排出用電磁弁の交換 ドレン配管の詰りを除く ドレン (水滴) がドライヤへ流入しないようにする ドレンセンサ交換
		ドレン配管が詰っている	
		ドレン量が多い (水滴がドライヤへ流入している)	
		ドレンセンサ (SQ01) の故障	
	「DEW POINT」ランプの高温側の黄色ランプが点灯し末端に水が出る (※1)	負荷オーバーとなっている ・ 入口空気温度が高い ・ 入口空気圧力が低い ・ 周囲温度が高い ・ 処理流量が多い	負荷を下げる ・ 入口空気温度を下げる ・ 入口空気圧力を上げる ・ 周囲温度を下げる (換気する) ・ 処理流量を減らす
		電源電圧異常	使用範囲内とする 3φ AC200/200-220V 50/60Hz (電圧は±10%・周波数は±2%)
		ダストフィルタが汚れている	ダストフィルタの清掃または交換
		GT5075, 7150, 7200, 7250	
		容量切換スイッチ (SA05) が 50%側になっている	容量切換スイッチを 100%側にする
		GT7300, 7400, 7480,	
		No. 1, No. 2 運転・停止スイッチ (SA07, SA08) のいずれかが「OFF」となっている	No. 1, No. 2 運転・停止スイッチを両方とも「ON」にする

状況		原因	処置
運転中に停止する	「ALARM」ランプが点灯し停止した	安全装置が作動した ・冷媒ガス漏れ ・負荷オーバーとなっている 「使用時に水が出る」の項 ※1 印を参照	異常原因を取り除き再起動する ・冷媒ガス漏れ箇所を修理し、冷媒充填する。(全て入れ替える)
	ランプが全て消灯し停止した	元電源が切れた	元電源を入れる
		電源電圧異常	規定の電圧にする
		ヒューズ切れ	FU01 トランス (TC01) 交換
			FU02 ヒューズ交換
		FU03	ヒューズ交換
		FU04	トランス (TC02) 交換
	「RUN」ランプが点灯しているのに停止した。	瞬時停電が起きた	自動再起動するまで待つ (0.5 秒以内の瞬時停電には、電源復帰後ただちに再起動します。また、0.5~2 秒以内の瞬時停電時には電源復帰後 3 分後に再起動します。)
	「RUN」ランプが消灯し、停止した。	2 秒間以上の停電が起きた	3 分間以上後に、再起動させてください(再起動防止回路を内蔵しており、すぐには再起動できません。)
ドライヤ前後の空気圧力差が大きい		ドライヤ前後のストップバルブが閉じている	ドライヤ前後のストップバルブを全開にする
		処理流量が多い	処理流量を減らす
		ドライヤ内部で凍結した	・周囲温度を上げる ・入口空気温度を上げる
ドレン排出用電磁弁からドレン・エアが吹きっぱなし		電磁弁 (YV01) の故障・ゴミ詰まり	電磁弁 (YV01) の分解清掃または交換 (処置中は手動ドレン排出バルブを開き、ドレン排出してください)
		入気温度センサ (RT02) が断線した	入気温度センサ (RT02) を交換
ドレンアラームランプ (HL09) およびドレンオーバーフロー信号出力が出た		GT7300, 7400, 7480	
		ドレン排出回路の故障・ゴミ詰まり	手動ドレン排出バルブを若干開く 電磁弁の分解清掃又は交換(処置中は手動ドレン排出バルブを開き、ドレン排出してください)
		入気温度センサ (RT02) が短絡した	

6.6 長期間使用しない場合の処置

本機を長期間使用しない場合は、下記の要領で大切に保管してください。

- 1) ドライヤ前後のストップバルブを全閉としてください。
- 2) 熱交換器底に貯まったドレンを、手動ドレン排出口用ストップバルブを開いてドレン抜きしてください。
- 3) 元電源および本体操作パネルのメインスイッチを切ってください。
- 4) ダストフィルタを清掃してください。
- 5) 本機にシート等をかけて保管してください。なお、保管環境は、使用環境と同一です。
- 6) 再び運転を開始される場合には、ドライヤの各部を点検し、操作マニュアルに基づいて運転してください。

6.7 アフターサービス

- 1) 修理の依頼は、お買上げの販売店または、お近くのシーケーディ各支店・営業所(マニュアル裏表紙を参照ください)に、お申し付けください。
- 2) 修理を依頼される場合は、つぎのことをお知らせください。
 - ・ドライヤ形番 (MODEL NO.)
 - ・機番 (SERIAL NO.)
 - ・据付年月日
 - ・販売店名 (お買求め先)
 - ・異常の状況
- 3) 保証期間経過後の修理についても、責任をもって実施いたします。なお、有償修理となります。また、サービスパーツの供給保証期間は、生産中止後、7年間とします。
なお、特注品については、この限りではありませんので、ご了解願います。

7. 仕様

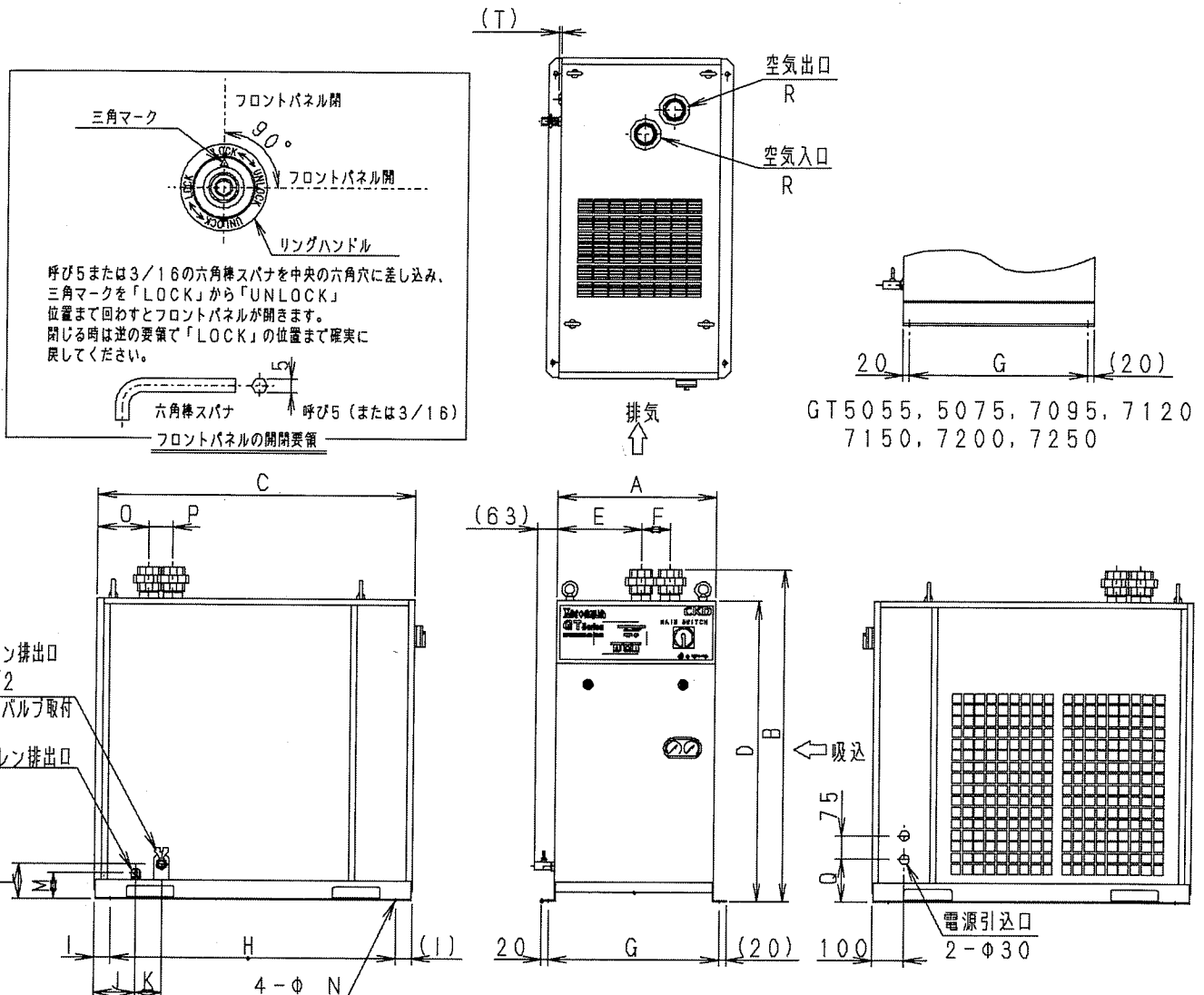
形式			GT5055 -AC200V	GT5075 -AC200V	GT7055 -AC200V	GT7075 -AC200V	GT7095 -AC200V	GT7120 -AC200V
項目								
使用 範囲	使用流体		圧縮空気					
	入口空気温度	℃	5～80			5～60		
	入口空気圧力	MPa	0.2～1.0					
	周囲温度	℃	2～43					
定 格	処理流量	m ³ /min ANR	9.6/10.6	13/14.3	9.6/10.6	13/14.3	16/18.8	20/23.5
	入口空気温度	℃	55			40		
	入口空気圧力	MPa	0.7					
性 能	出口空気圧力 露点	℃	10					
	空気圧力降下	MPa	0.0088/ 0.0108	0.0101/ 0.0122	0.0088/ 0.0108	0.0101/ 0.0122	0.0046/ 0.0064	0.0073/ 0.010
電 気 仕 様	電源		三相 AC200/200-220V 50/60Hz					
	消費電力	kW	2.4/2.9	3.5/4.4	1.3/1.5	1.6/2.0	2.1/2.6	2.4/2.9
	運転電流	A	9.3/10.2	13.3/14.3	5.0/5.4	5.9/6.3	7.4/8.5	9.3/10.2
	始動電流	A	55/50	93/88	27.5/26.5	46/42	45/42	55/50
冷媒			R-407C					
空気出入口配管口径			Rc2(ユニオン)				2 ¹ / ₂ B 10K フランジ	
ドレン出口配管口径 (メイン&手動用)			2-Rc ¹ / ₂		Rc ¹ / ₄ & Rc ¹ / ₂		2-Rc ¹ / ₂	
製品質量		kg	220	285	145	175	260	260

形式			GT7150 -AC200V	GT7200 -AC200V	GT7250 -AC200V	GT7300 -AC200V	GT7400 -AC200V	GT7480 -AC200V
項目								
使用 範囲	使用流体		圧縮空気					
	入口空気温度	℃	5～60					
	入口空気圧力	MPa	0.2～1.0					
	周囲温度	℃	2～43					
定格	処理流量	m ³ /min ANR	25/30	32/37.6	39/46	48/56.5	67/79	78/92
	入口空気温度	℃	40					
	入口空気圧力	MPa	0.7					
性能	出口空気圧力 露点	℃	10					
	空気圧力降下	MPa	0.0083/ 0.012	0.013/ 0.018	0.010/ 0.014	0.0099/ 0.014	0.0077/ 0.011	0.010/ 0.015
電気仕様	電源		三相 AC200/200-220V 50/60Hz					
	消費電力	kW	3.5/4.4	4.3/5.4	5.1/6.3	6.6/8.1	8.6/10.4	10.0/12.0
	運転電流	A	13.3/14.3	16.3/17.2	18.6/19.8	25.6/27.5	31.9/33.4	37.1/38.8
	始動電流	A	93/88	115/108	133/122	105/101	130/124	150/140
冷媒			R-407C					
空気出入口配管口径			3 B 10K フランジ		4 B 10K フランジ		6 B 10K フランジ	
ドレン出口配管口径 (メイン&手動用)			2-Rc ¹ / ₂					
製品質量		kg	360	390	610	800	1050	1100

注1: ANR は 20℃大気圧, 相対湿度 65%RH での状態を表す

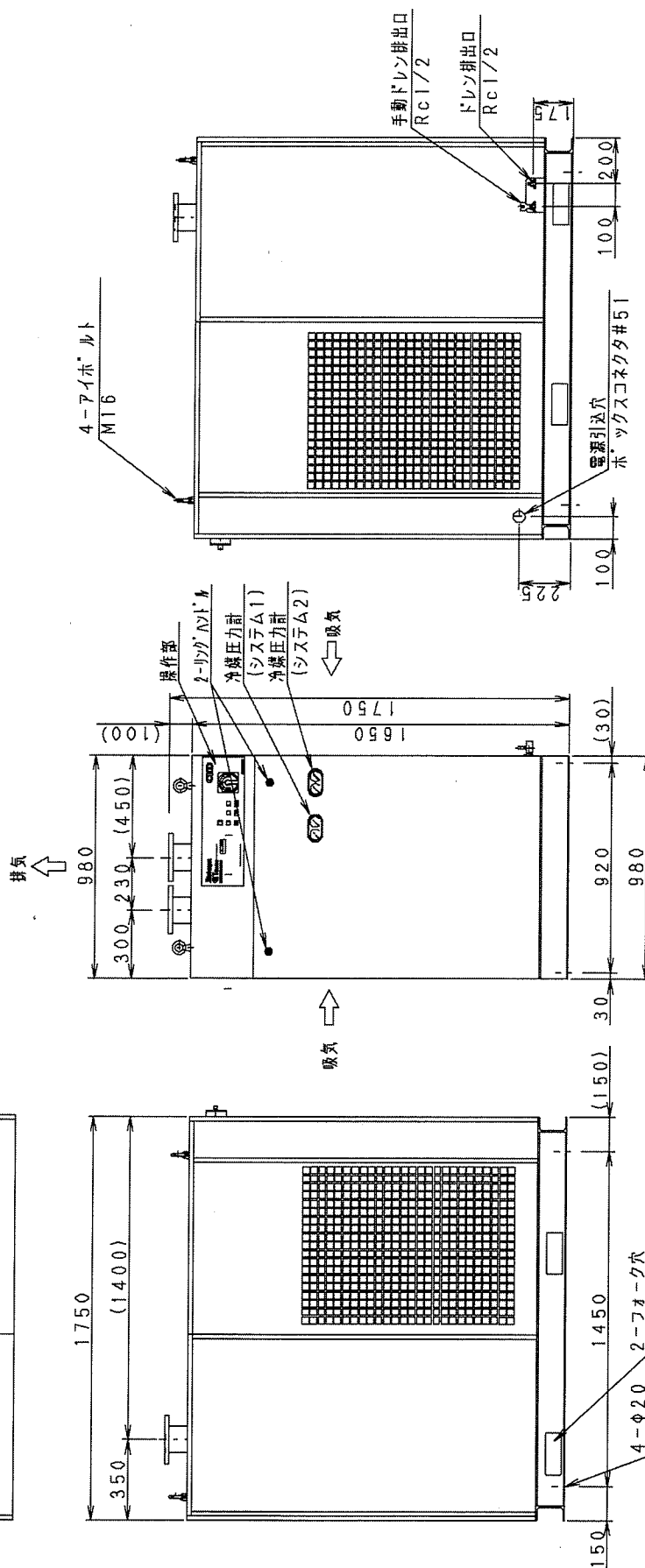
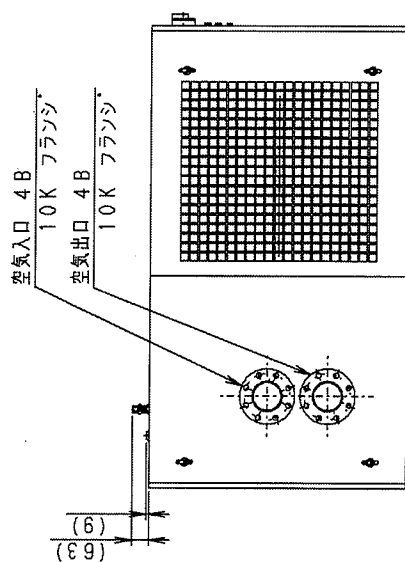
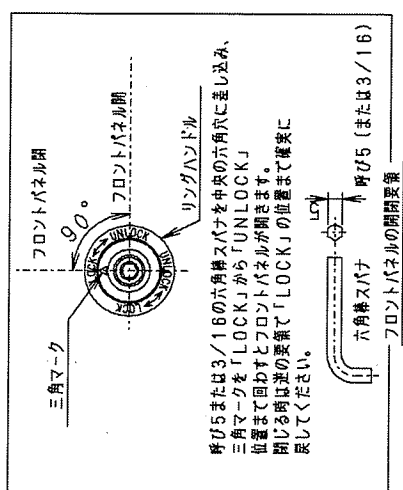
8. 外形寸法

8.1 GT5055, 5075, 7055, 5075, 7095, 7120, 7150, 7200, 7250

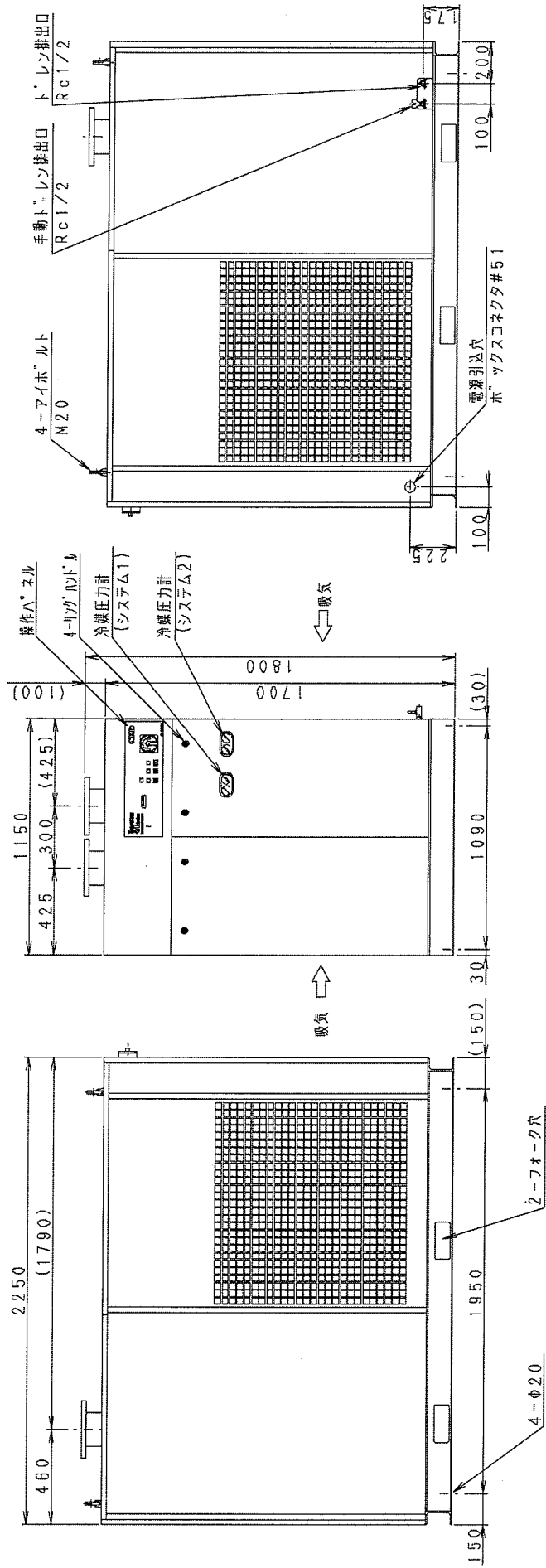
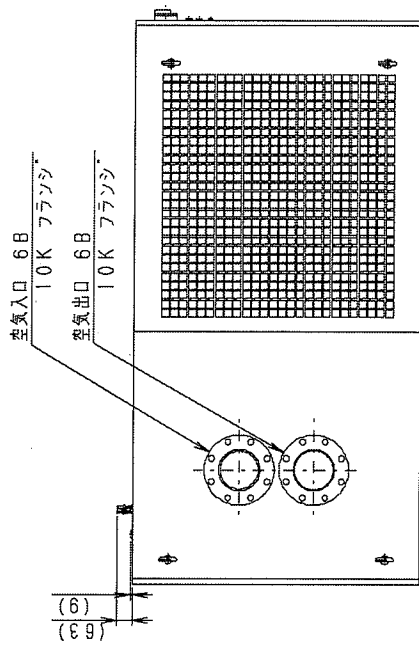
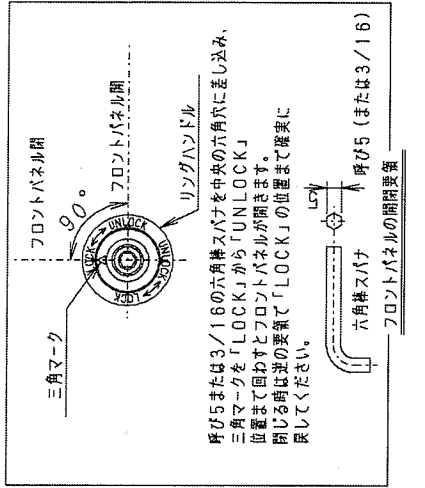


記号 機種	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
GT5055	600	1065	1250	965	315	90	560	1100	75	150	100	125	125	φ15	180	76	150	Rc2 1/2"	Rc1/2	9
GT5075	700	1095	1450	995	385	90	660	1250	100	150	100	125	125	φ15	232	76	150	Rc2 1/2"	Rc1/2	9
GT7055	500	1050	1000	950	265	90	540	900	50	130	80	110	81	φ13	162	76	135	Rc2 1/2"	Rc1/4	-5
GT7075	550	1080	1100	980	285	90	590	1000	50	130	80	110	81	φ13	182	76	135	Rc2 1/2"	Rc1/4	-5
GT7095	600	1175	1250	1100	290	160	560	1100	75	150	100	125	125	φ15	215	90	150	2 1/2" B 7/8"	Rc1/2	9
GT7120	600	1175	1250	1100	290	160	560	1100	75	150	100	125	125	φ15	215	90	150	2 1/2" B 7/8"	Rc1/2	9
GT7150	700	1375	1450	1300	350	140	660	1250	100	150	100	125	125	φ15	230	140	150	3B 7/8"	Rc1/2	9
GT7200	800	1375	1550	1300	430	140	760	1350	100	150	100	125	125	φ15	230	140	150	3B 7/8"	Rc1/2	9
GT7250	850	1600	1700	1500	392	156	810	1500	100	150	100	125	125	φ15	242	156	150	4B 7/8"	Rc1/2	9

8.2 GT7300

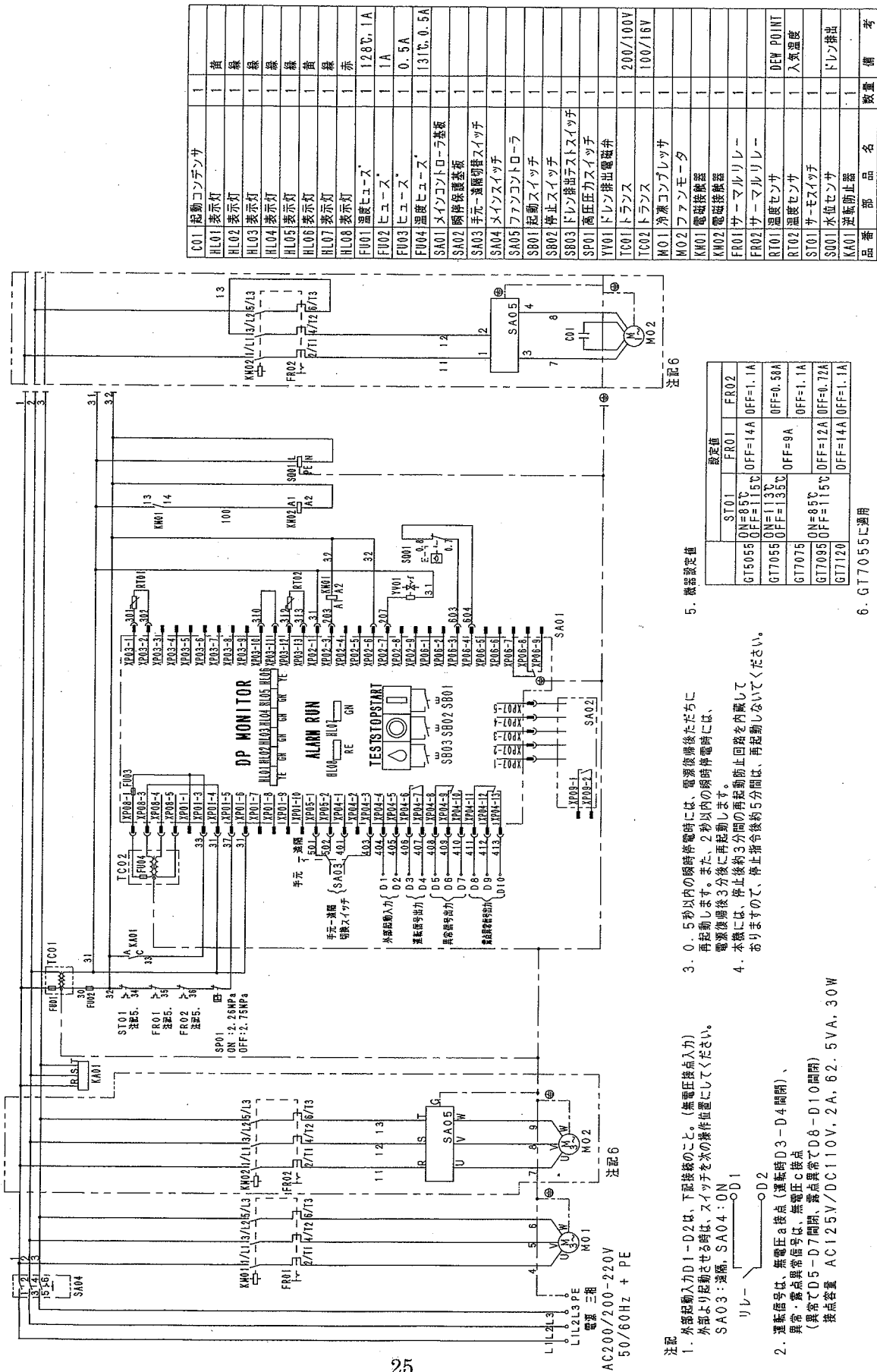


8. 3 GT7400, 7480



9. 電気回路図

9.1 GT5055, 7055, 7075, 7095, 7120



5. 機器設定値

	ST01	FR01	FR02
GT5055	ON=35℃ OFF=115℃	OFF=14A	OFF=1.1A
GT7055	ON=113℃ OFF=135℃	OFF=9A	OFF=0.58A
GT7075	ON=113℃ OFF=115℃	OFF=1.1A	OFF=0.72A
GT7095	ON=85℃ OFF=115℃	OFF=12A	OFF=0.72A
GT7120	ON=85℃ OFF=115℃	OFF=14A	OFF=1.1A

6. GT7055に適用

3. 0.5秒以内の瞬時停電時には、電源復帰後ただちに再起動します。また、2秒以内の瞬時停電時には、電源復帰後3分後に再起動します。

4. 本機には、停止後約3分間の再起動禁止回路を内蔵してあり、そのため、停止後約5分間は、再起動しないください。

注記 1. 外部起動入力D1-D2は、下記接続のこと。(無電圧接点入力)

外部より起動させる時は、スイッチを次の操作位置にしてください。

SA03: 運転, SA04: ON

リレー

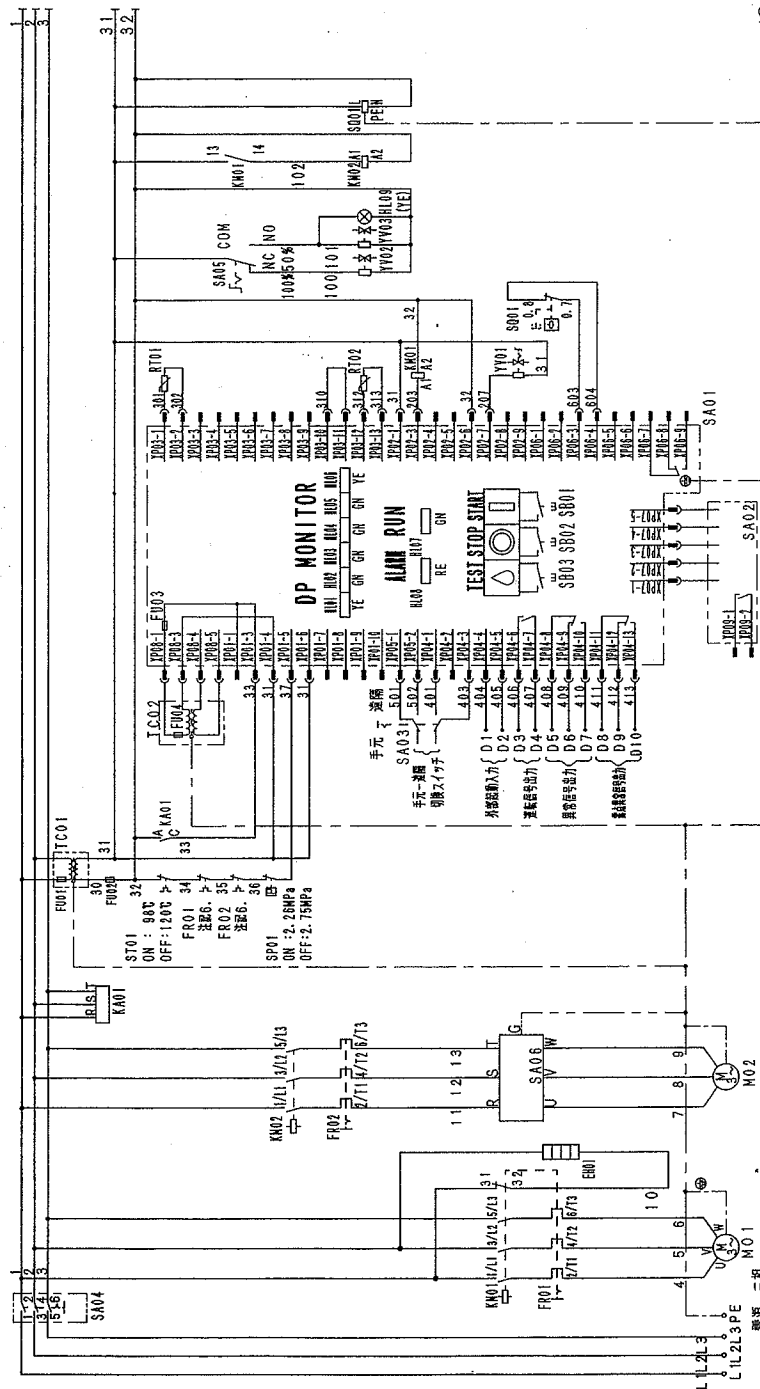
2. 運転信号は、無電圧接点 (運転時D3-D4間閉)、異常・異常信号は、無電圧c接点

(異常でD5-D7間閉、異常でD8-D10間閉)

接点容量 AC125V/DC110V, 2A, 62.5VA, 30W

9.2 GT5075, 7150, 7200, 7250

品番	部品名	数量	備考
HL01	表示灯	1	黄
HL02	表示灯	1	緑
HL03	表示灯	1	緑
HL04	表示灯	1	緑
HL05	表示灯	1	緑
HL06	表示灯	1	黄
HL07	表示灯	1	緑
HL08	表示灯	1	赤
HL09	表示灯	1	黄
EH01	クランクケースヒータ	1	
FU01	温度ヒューズ	1	128℃, 1A
FU02	ヒューズ	1	1A
FU03	ヒューズ	1	0.5A
FU04	温度ヒューズ	1	131℃, 0.5A
SA01	メインコンローラ基板	1	
SA02	瞬停保護基板	1	
SA03	手元・遠隔切換スイッチ	1	
SA04	メインスイッチ	1	
SA05	容量切換スイッチ	1	
SA06	ファンコンローラ	1	
SB01	起動スイッチ	1	
SB02	停止スイッチ	1	
SB03	トリップリセットスイッチ	1	
SP01	高圧カススイッチ	1	
YV01	トリップリセット電磁弁	1	
YV02	容量切換電磁弁	1	
YV03	容量切換電磁弁	1	
TC01	トランス	1	200/100V
TC02	トランス	1	100/16V
M01	冷凍コンプレッサ	1	
M02	ファンモータ	1	
KN01	電磁接触器	1	
KN02	電磁接触器	1	
FR01	サーマルリレー	1	
FR02	サーマルリレー	1	
RT01	温度センサ	1	DEW POINT
RT02	温度センサ	1	入気温度
ST01	インターナル・モイスチャ	1	
S001	水位センサ	1	トリップ
KA01	逆転防止器	1	



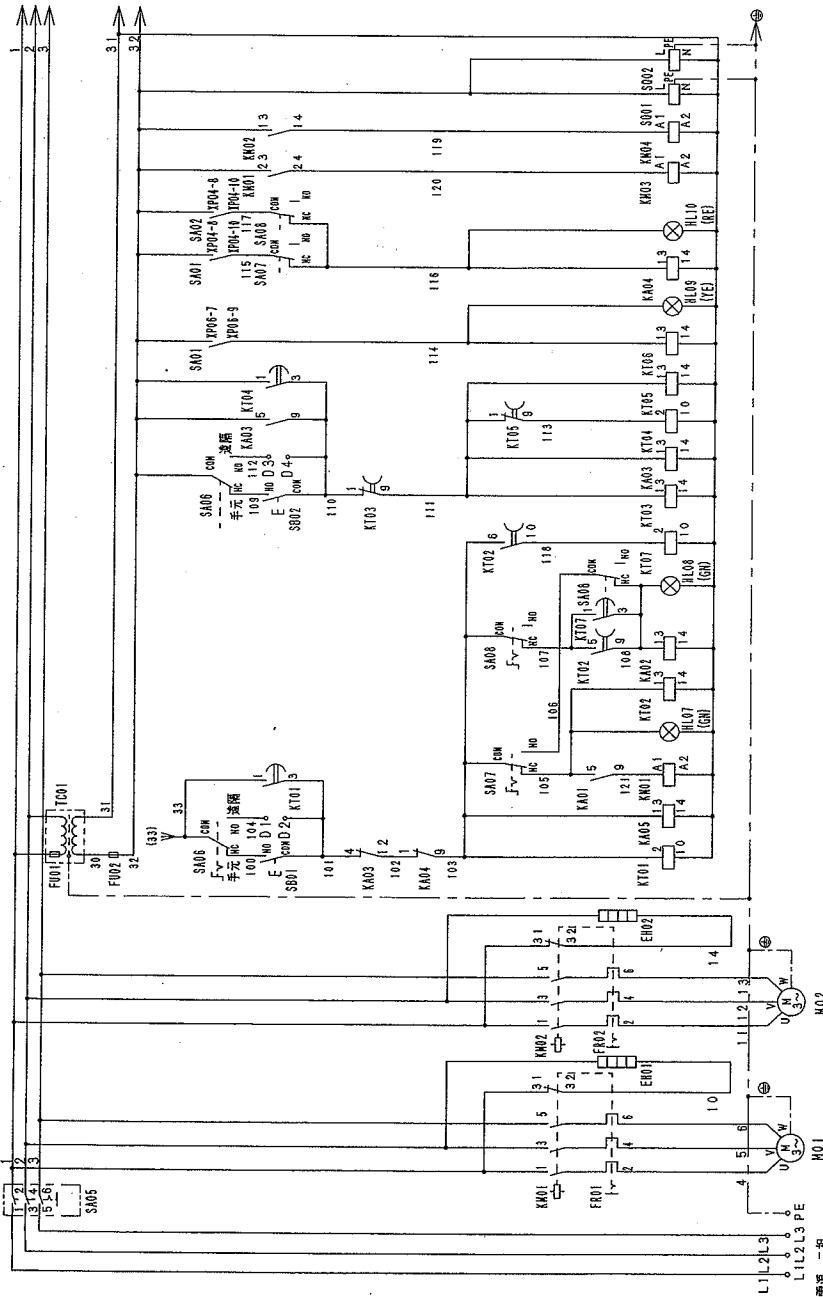
5. クランクケースヒータ通電のため、停止中もメイン電源およびメインスイッチは落とさないでください。
6. サーマルリレー (FR01, FR02) の設定値は下表による。

機 種	設 定 値	
	FR01	FR02
GT5075	22A	2.4A
GT7150	22A	2.4A
GT7200	27.5A	2.6A
GT7250	34A	3.5A

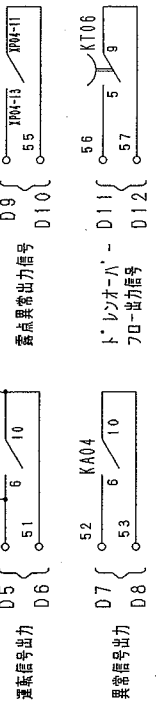
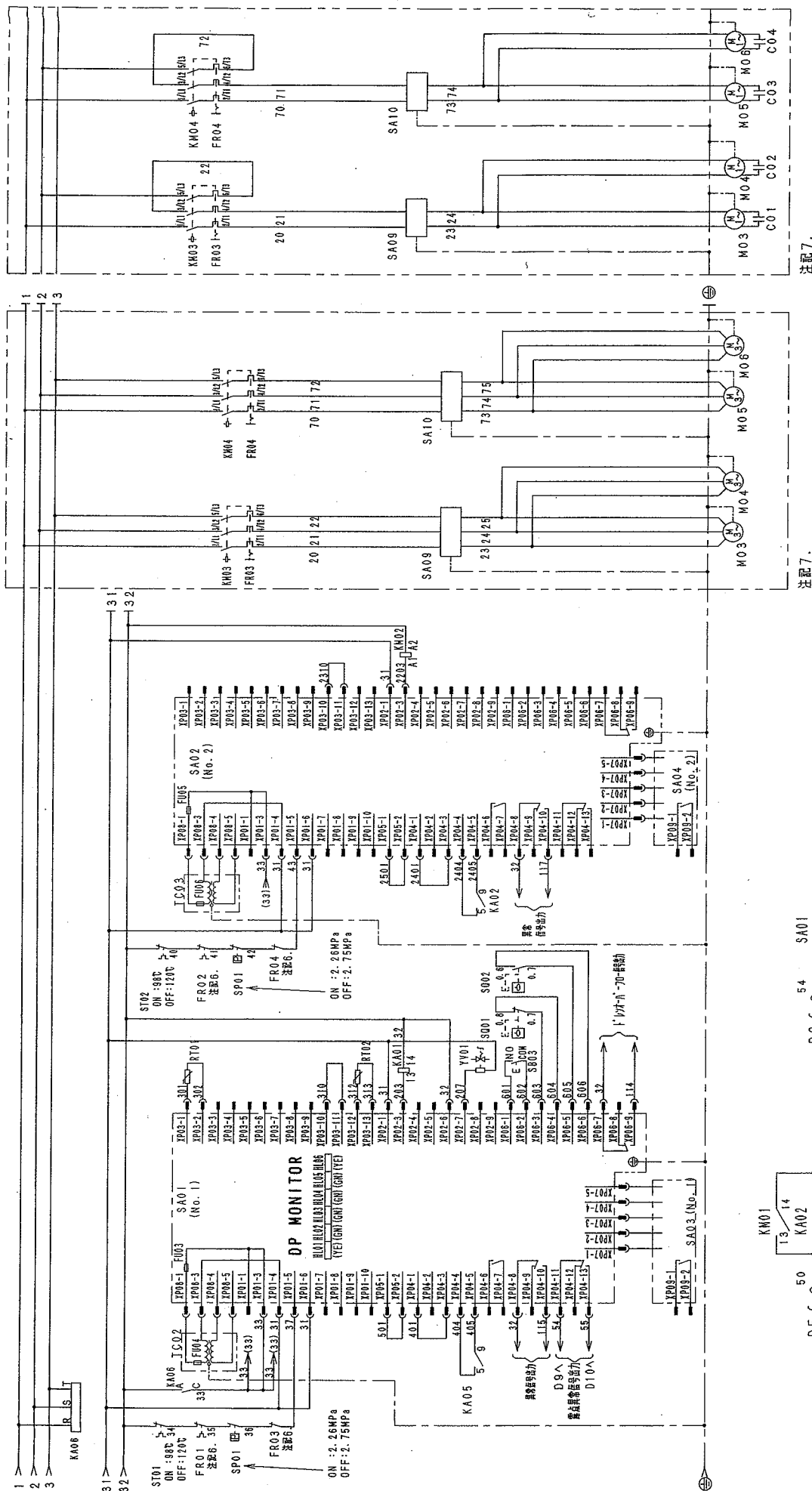
- 注記
1. 外部起動入力D1-D2は、下記接続のこと。(無電圧接点入力)
外部より起動させる時は、スイッチを次の操作位置としてください。SA03:遠隔, SA04:ON
リレー ———— O D1
 O D2
2. 運転信号は、無電圧a接点 (運転時D3-D4閉)・異常・警点異常信号は、無電圧c接点 (異常時D5-D7閉)・異常時D8-D10閉)
接点容量: AC125V/DC110V, 2A, 62.5VA, 30W
3. 0.5秒以内の瞬時停電時には、電源復帰後3分後に再起動します。また、2秒以内の瞬時停電時には、電源復帰後3分後に再起動します。
4. 本機には、停止後約3分間の再起動防止回路を内蔵しておりますので、停止指令後約5分間は、再起動しないでください

9.3 GT7300, 7400, 7480

品番	部品名	数量	備考
CO1-04	運転コンテ'ンサ	各1	
FR03.04	サーマルリレー	各1	
KM03.04	電磁接触器	各1	
SA08.10	ファンコントローラ	各1	
M03-06	ファンモータ	各1	
KT04	タイマ(オフデ'イレー)	1	3sec
KT03	タイマ(オンデ'イレー)	1	5min
KT02.05	タイマ(オンデ'イレー)	各1	5sec
KT01.07	タイマ(オフデ'イレー)	各1	2sec
KA06	逆転防止器	1	
KA01-05	補助リレー	各1	
YV01	電磁弁	1	
SB03	ト'レン排出テストスイッチ	1	
SB02	停止スイッチ	1	
SB01	運転スイッチ	1	
SP01.02	高圧カススイッチ	各1	
ST01.02	インターナルサーモスイッチ	各1	
SA08	No. 2 運転・停止スイッチ	1	
SA07	No. 1 運転・停止スイッチ	1	
SA06	手元・遠隔切換スイッチ	1	
SA05	メインスイッチ	1	
SA03.04	瞬停保護基板	各1	
SA01.02	メインコントローラ基板	各1	
HL10	表示灯	1	赤(異常)
HL09	表示灯	1	黄(警告)
HL07.08	表示灯	各1	緑(運転)
HL06	表示灯	1	黄(露点)
HL02-5	表示灯	各1	黄(露点)
HL01	表示灯	1	黄(露点)
RT02	温度センサ	1	入気温度
RT01	温度センサ	1	DEW POINT
FD04.06	湿度ヒューズ	各1	128℃, 0.5A
FD03.05	ヒューズ	各1	0.5A
FU02	ヒューズ	1	2A
FU01	湿度ヒューズ	1	131℃, 2A
S002	水位センサ(オーバ' - フロー)	1	
S001	水位センサ	1	
T002.03	トランス	各1	100/16V
TC01	トランス	1	200/100V
EB01.02	クランクケースヒータ	各1	
FM01.02	サーマルリレー	各1	
KM01.02	電磁接触器	各1	
M01.02	圧縮機モータ	各1	

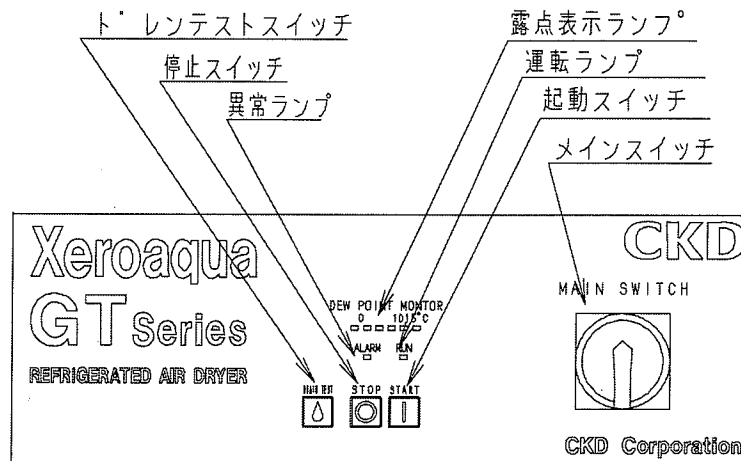


- 注記
1. 運転開始端子D1-D2および逆転停止端子D3-D4は、モータタリスイッチ接続のこと。(無電圧入力)
外部より起動させる時は、スイッチを次の操作位置にしてください。
SA05: ON, SA06: 逆転
 2. 運転時・異常時・露点異常時・ト'レンオーバー・フロー信号は、無電圧a接点(運転時D5-D6閉、異常時D7-D8閉、露点異常時D9-D10閉、ト'レンオーバー・フロー時D11-D12閉)
接点容量 AC125V/DC110V, 2A, 62.5VA, 30W
3. 0.5秒以内の瞬時停電時には、電源復帰後3分後に再起動します。
また、2秒以内の瞬時停電時には、電源復帰後3分後に再起動します。
4. 本機は、停止後約3分間の再起動防止回路を内蔵しており、停止指令後約5分間は、再起動しないてくさい。
5. クランクケースヒータ通電のため、停止中もメイン電源およびメインスイッチは落とさないてくさい。
6. 機器設定値
- | 機 種 | 設 定 値 |
|---------|-----------|
| FR01.02 | FR03.04 |
| GT7300 | OFF: 2.2A |
| GT7400 | OFF: 1.2A |
| GT7480 | OFF: 2.2A |
7. GT7300に適用

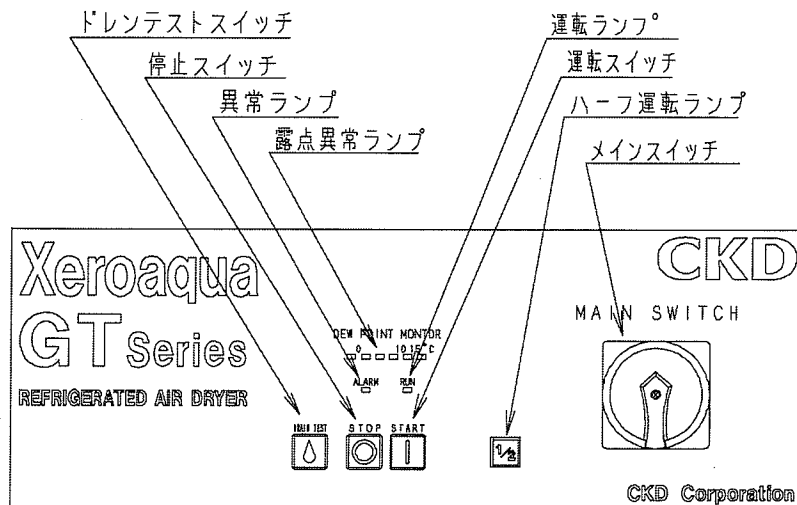


10. 操作パネル

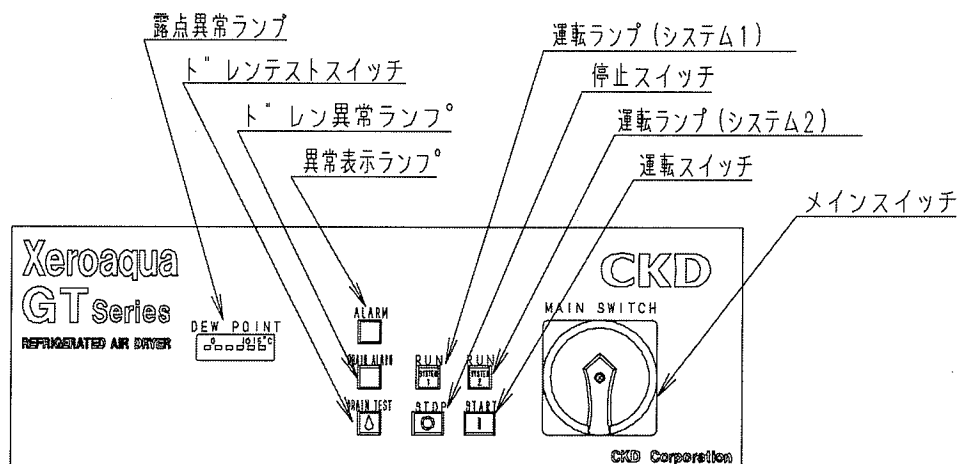
10.1 GT5055,7055,7075,7095,7120



10.2 GT5075,7150,7200,7250

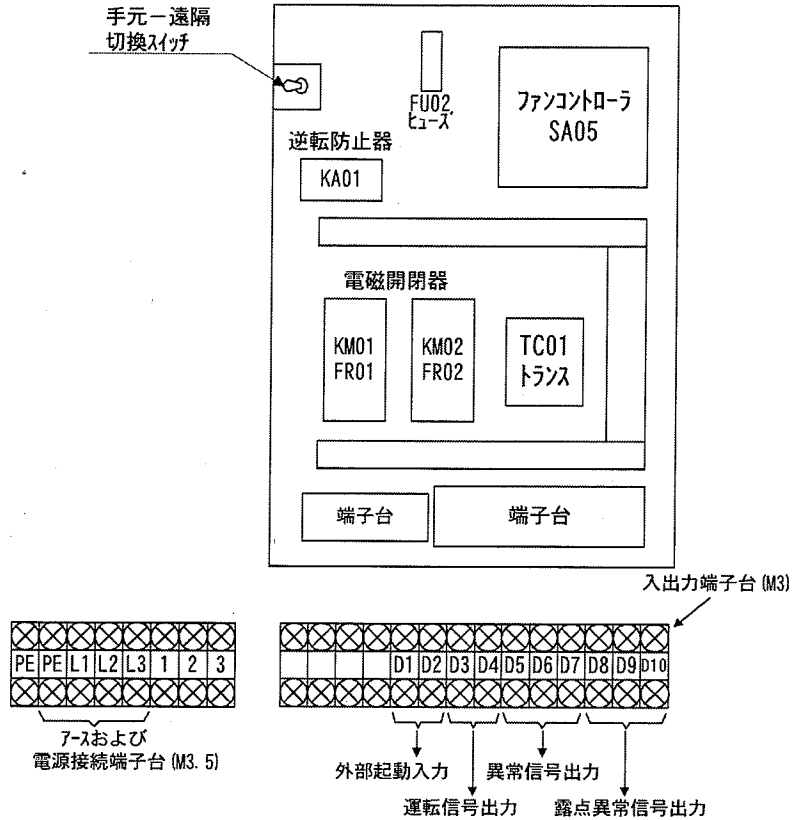


10.3 GT7300,7400,7480

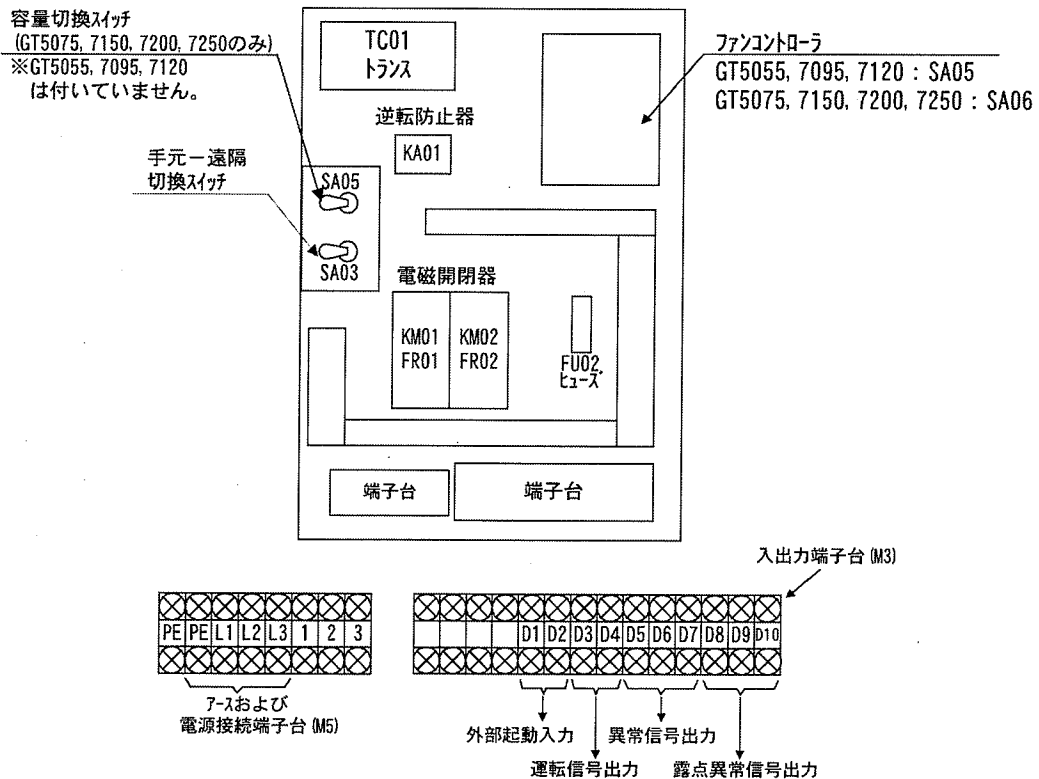


11. 電気ボックス

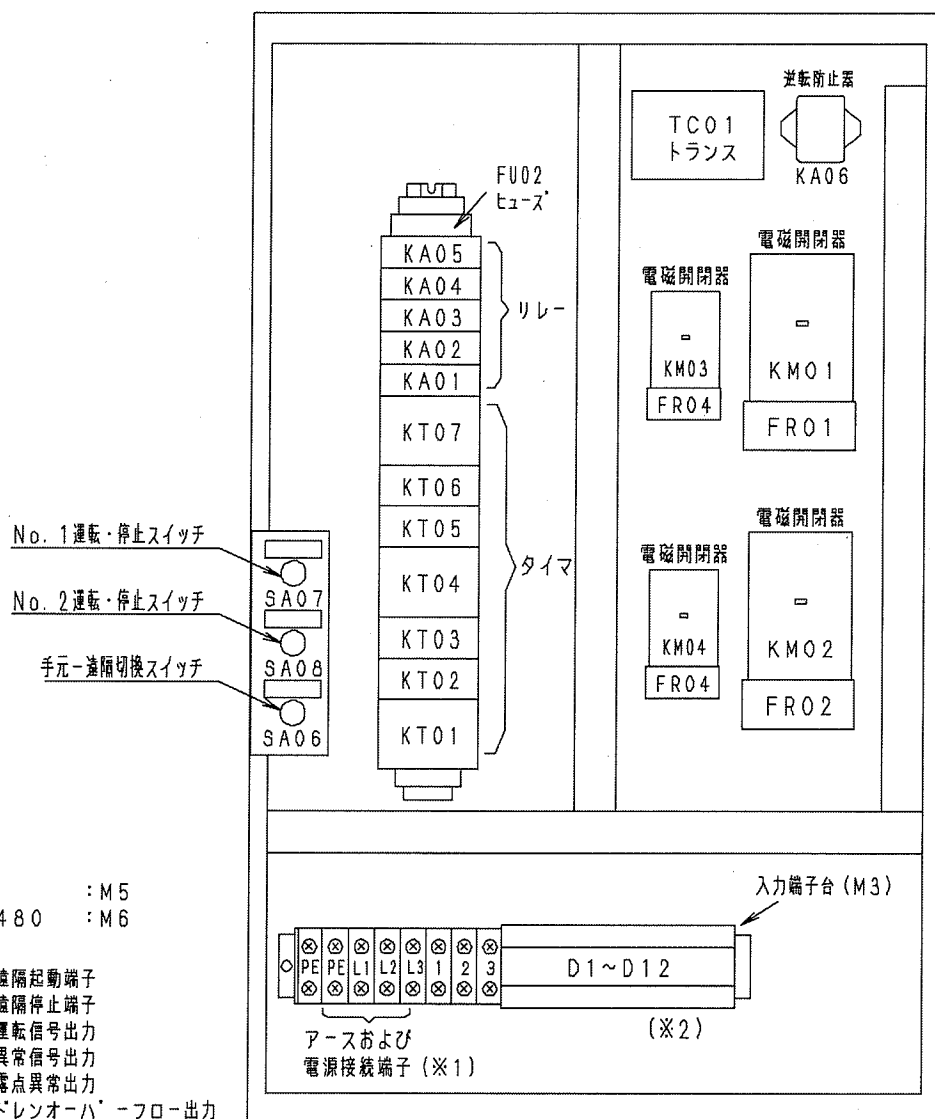
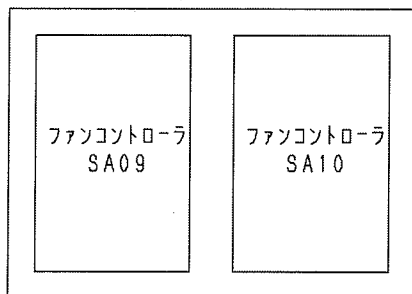
11.1 GT7055,7075



11.2 GT5055,5075,7095,7120,7150,7200,7250

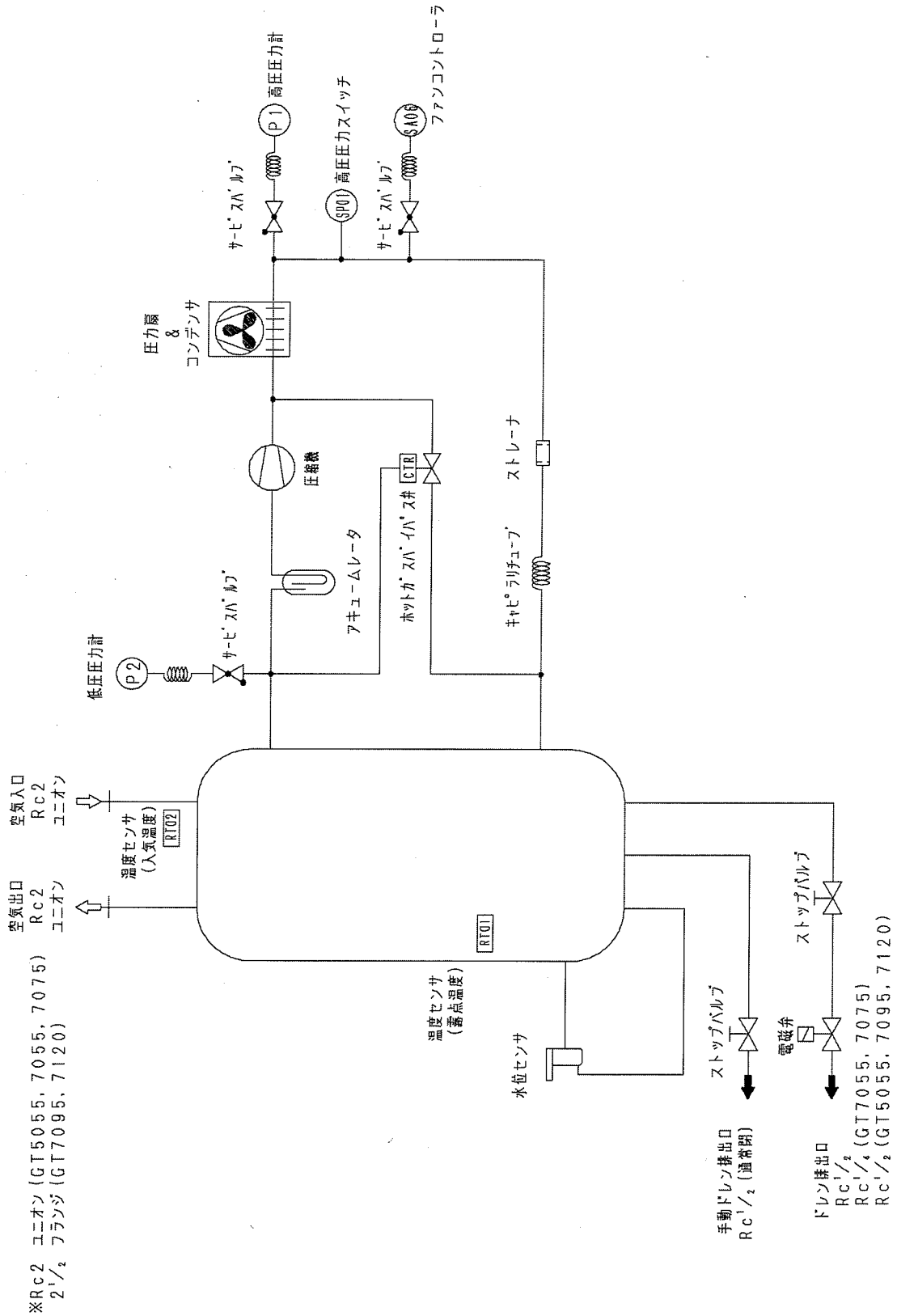


11.3 GT7300,7400,7480

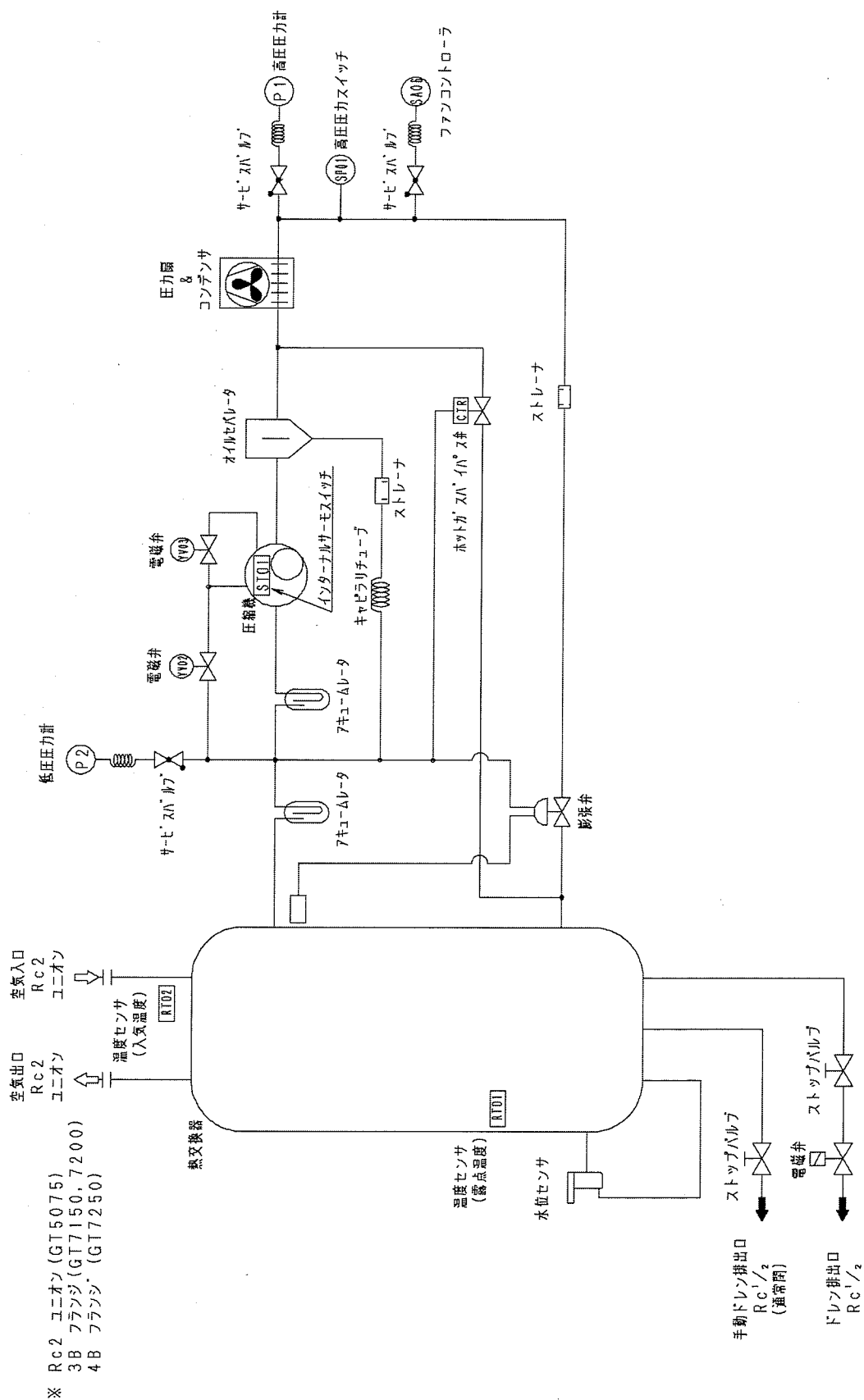


12. 系統図

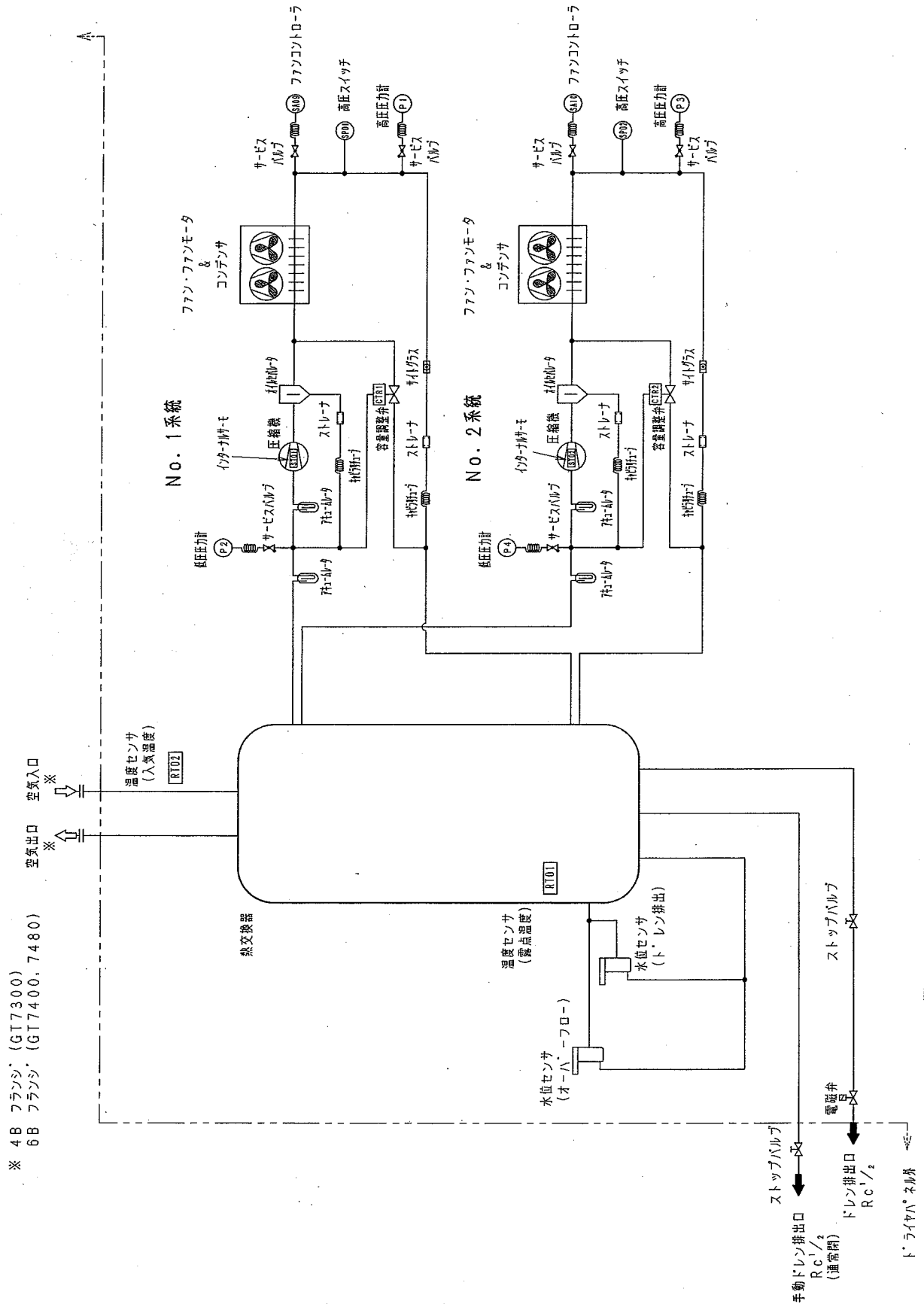
12.1 GT5055, 7055, 7075, 7095, 7120



12.2 GT5075, 7150, 7200, 7250



12.3 GT7300, 7400, 7480



販売終了

CKD株式会社

北海道

●札幌営業所

〒060-0032 札幌市中央区北2条東14-26(苗穂駅前ビル1階)
TEL(011)232-1760 FAX(011)232-9050

東北

●北上営業所

〒024-0034 岩手県北上市諏訪町2-4-26
TEL(0197)63-4147 FAX(0197)63-4186

●仙台営業所

〒984-0015 仙台市若林区卸町2-2-1(パックス2-1階)
TEL(022)239-1851 FAX(022)239-1856

●山形営業所

〒990-0834 山形県山形市清住町2-6-24
TEL(023)644-6391 FAX(023)644-7273

●郡山営業所

〒963-8034 福島県郡山市島1-16-9
TEL(0249)23-6348 FAX(0249)24-0862

北関東

●大宮営業所

〒330-0812 さいたま市北区宮原町3-429-1(第一清水ビル2階)
TEL(048)652-3811 FAX(048)652-3816

●茨城営業所

〒300-0847 茨城県土浦市卸町1-1-1(関鉄つくばビル4階C)
TEL(029)841-7490 FAX(029)841-7495

●宇都宮営業所

〒321-0953 栃木県宇都宮市東郷3-1-7(NBF宇都宮ビル3階)
TEL(028)638-5770 FAX(028)638-5790

●太田営業所

〒373-0813 群馬県太田市内ヶ島町946-2(大機総合ビル1階)
TEL(0276)45-8935 FAX(0276)46-5628

南関東

●東京営業所

〒105-0013 東京都港区浜松1-31-1(文化放送メディアプラス4階)
TEL(03)5402-3628 FAX(03)5402-0122

●立川営業所

〒190-0022 東京都立川市錦町3-2-30(朝日生命立川錦町ビル3階)
TEL(042)527-3773 FAX(042)527-3782

●千葉営業所

〒260-0021 千葉市中央区新宿2-5-19(千葉南ビル3階)
TEL(043)248-2815 FAX(043)248-2818

●横浜営業所

〒222-0033 横浜港北地区新横浜2-17-19(日総第15ビル4階)
TEL(045)475-3471 FAX(045)475-3470

●厚木営業所

〒243-0035 神奈川県厚木市愛甲1212-3
TEL(046)226-5201 FAX(046)226-5208

●甲府営業所

〒409-3867 山梨県中巨摩郡昭和町清水新居1509
TEL(055)224-5256 FAX(055)224-3540

●東京支店

〒105-0013 東京都港区浜松1-31-1(文化放送メディアプラス4階)
TEL(03)5402-3620 FAX(03)5402-0120

北陸・信越

●長岡営業所

〒940-0088 新潟県長岡市柏町1-4-33(高野不動産ビル2階)
TEL(0258)33-5446 FAX(0258)33-5381

●上田営業所

〒386-0034 長野県上田市大字中之条323-6(NFビル103号)
TEL(0268)24-2392 FAX(0268)24-2394

●松本営業所

〒399-0033 長野県松本市大字笹葉5945
TEL(0263)25-0711 FAX(0263)25-1334

●富山営業所

〒939-8064 富山県富山市赤田中町494-1
TEL(076)421-7828 FAX(076)421-8402

●金沢営業所

〒920-0025 石川県金沢市駅西本町3-16-8
TEL(076)262-8491 FAX(076)262-8493

東海

●名古屋営業所

〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL(0568)77-3311 FAX(0568)77-3319

●豊田営業所

〒473-0912 愛知県豊田市広田町広田103
TEL(0565)54-4771 FAX(0565)54-4755

●静岡営業所

〒422-8035 静岡県静岡市駿河区宮竹1-3-5
TEL(054)237-4424 FAX(054)237-1945

●浜松営業所

〒453-0016 静岡県浜松市和田町438
TEL(053)463-3021 FAX(053)463-4910

●四日市営業所

〒510-0064 三重県四日市市新正5-3-20
TEL(0593)51-3151 FAX(0593)51-6788

●名古屋支店

〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL(0568)74-1356 FAX(0568)77-3317

関西

●大阪営業所

〒542-0073 大阪市中央区日本橋1-17-17(銀泉日本一ビル)
TEL(06)6635-2773 FAX(06)6643-5950

●大阪東営業所

〒577-0083 大阪府守口市京阪本通1-2-3
(損保ジャパン守口ビル6階)
TEL(06)4250-6333 FAX(06)6991-7477

●堺営業所

〒591-8021 大阪府堺市新金岡町5-5-6(泉マンション1階)
TEL(072)253-0071 FAX(072)253-0054

●滋賀営業所

〒524-0033 滋賀県守山市浮気町字中ノ町300-21(第2小島ビル4階)
TEL(077)514-2650 FAX(077)583-4198

●京都営業所

〒612-8414 京都市伏見区竹田段川原町35-3
TEL(075)645-1130 FAX(075)645-4747

●奈良営業所

〒639-1123 奈良県大和郡山形町460-15(オアシス・ロザ1階)
TEL(0743)57-6831 FAX(0743)57-6821

●神戸営業所

〒673-0016 兵庫県明石市松の内2-6-8(西明石スポーツビル3階)
TEL(078)923-2121 FAX(078)923-0212

●大阪支店

〒542-0073 大阪市中央区日本橋1-17-17(銀泉日本一ビル)
TEL(06)6635-2765 FAX(06)6643-5015

中国

●広島営業所

〒730-0022 広島市中区銀山町3-1(ひろしまハイビル2112階)
TEL(082)545-5125 FAX(082)244-2010

●岡山営業所

〒700-0916 岡山県岡山市西之町10-104
TEL(086)244-3433 FAX(086)241-8872

●山口営業所

〒747-0034 山口県防府市天神2-2-2
TEL(0835)38-3556 FAX(0835)22-6371

四国

●高松営業所

〒760-0055 香川県高松市観光通2-2-15(ダイヤビル)
TEL(087)834-9640 FAX(087)834-9633

●松山営業所

〒790-0053 愛媛県松山市竹原2-1-33(サンライト竹原1階)
TEL(089)931-6135 FAX(089)931-6139

九州

●北九州営業所

〒802-0976 北九州市小倉南区南方5-13-34
TEL(093)964-0785 FAX(093)964-0910

●福岡営業所

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-10-27(アステア博多ビル5階)
TEL(092)473-7136 FAX(092)473-5540

●大分営業所

〒871-0015 大分県中津市牛神町1-11-1
TEL(0979)26-0725 FAX(0979)23-6866

●熊本営業所

〒869-1103 熊本県菊池郡菊陽町久保田2799-13
TEL(096)340-2580 FAX(096)340-2584

本社

●本社・工場

〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL(0568)77-1111 FAX(0568)77-1123

●営業本部

〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL(0568)74-1303 FAX(0568)77-3410

●海外営業部

〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL(0568)74-1338 FAX(0568)77-3461

CKD Corporation

□ 2-250 Uji Komaki, Aichi 485-8551, Japan
□ PHONE +81-(0)568-74-1336 FAX +81-(0)568-77-3412

U.S.A

CKD USA CORPORATION

●HEADQUARTERS

4080 Winnetka Avenue, Rolling Meadows, IL 60008 USA
PHONE +1-847-368-0539 FAX +1-847-788-0575

・CINCINNATI OFFICE

・SAN ANTONIO OFFICE

・SAN JOSE OFFICE

Europe

CKD EUROPE BRANCH

De Fruitvelden 28 Hoofddorp 2132NZ The Netherlands
PHONE +31-(0)23-5541490 FAX +31-(0)23-5541491

Malaysia

M-CKD PRECISION SDN.BHD.

●HEADQUARTERS

Lot No.6, Jalan Modal 23/2, Seksyen 23, Kawasan, MIEL,
Fasa 8, 40300 Shah Alam, Selangor Darul Ehsan, Malaysia
PHONE +60-(0)3-5541-1468 FAX +60-(0)3-5541-1533

・JOHOR BAHRU OFFICE

・MELAKA OFFICE

・PENANG OFFICE

Thailand

CKD THAI CORPORATION LTD.

●SALES HEADQUARTERS-BANGKOK OFFICE

Suwan Tower, 14/1 Soi Saladaeng 1, North Sathorn Rd., Bangkok,
Bangkok 10500 Thailand
PHONE +66-(0)2-267-6300 FAX +66-(0)2-267-6305

・LAEMCHABANG OFFICE

・NAVANAKORN OFFICE

・RAYONG OFFICE

・LAMPHUN OFFICE

・KORAT OFFICE

・AMATANAKORN OFFICE

Singapore

CKD SINGAPORE PTE LTD.

705 Sims Drive #03-01/02, Shun Li Industrial Complex,
387384 Singapore
PHONE +65-6744-2623 FAX +65-6744-2486

Taiwan

日商喜開理設 有限公司台湾分公司

CKD CORPORATION TAIWAN BRANCH

中華民國台灣省台北市中山北路二段96號嘉新大樓第14樓1405室
Rm.1405, 14F, No.96, Sec.2, Chung Shan N.Rd., Taipei, Taiwan, R.O.C
PHONE +886-(0)2-2523-0374 FAX +886-(0)2-2523-5081

China

喜開理(上海)機器有限公司

CKD(SHANGHAI) CORPORATION

●営業部/上海事務所

(SALES HEADQUARTERS / SHANGHAI OFFICE)

中国上海市黄浦区九江路333号金融廣場19樓1903室
Room 1903, 333 Jiujiang Road, Shanghai, 200001, China
PHONE +86-(0)21-63602277 FAX +86-(0)21-63511661

・無錫事務所(WUXI OFFICE)

・南京事務所(NANJING OFFICE)

・杭州事務所(HANGZHOU OFFICE)

・武漢事務所(WUHAN OFFICE)

・青島事務所(QINGDAO OFFICE)

・蘇州事務所(SUZHOU OFFICE)

・北京事務所(BEIJING OFFICE)

・天津事務所(TIANJING OFFICE)

・長春事務所(CHANG CHUN OFFICE)

・大連事務所(DALIAN OFFICE)

・瀋陽事務所(SHENYANG OFFICE)

・西安事務所(XIAN OFFICE)

・重慶事務所(CHONGQING OFFICE)

・成都事務所(CHENGDU OFFICE)

・広州事務所(GUANGZHOU OFFICE)

・深圳事務所(SHENZHEN OFFICE)

Korea

CKD KOREA CORPORATION

Room No.1105, 11th FL, The Korea Teachers Pension B/L 27-2,
Yoido-Dong, Youngdeungpo-Gu, Seoul, 150-742, Korea
PHONE +82-(0)2-783-5201~5203 FAX +82-(0)2-783-5204